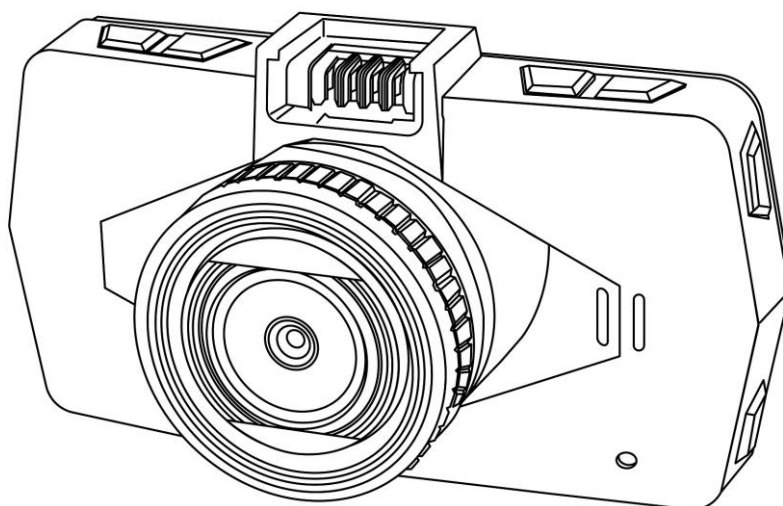


ドライブレコーダー OWL-DR701G 取扱説明書 【保証書付】

このたびは弊社ドライブレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本説明書をご一読ください。また本説明書の末尾に保証書が付いておりますので、ご購入された年月日が特定できるレシートなどと共に、紛失しないよう大切に保管してください。



特徴

- 本製品はスーパーHD (2304 × 1296p) の超高解像度と、F1.8 の明るいレンズを搭載することで、夜でも明るくノイズの少ない鮮明な映像を記録することができます。
- GPS 対応で日付・時刻の設定が不要です。また走行軌跡を残すことができます。
- 本製品はみちびき(準天頂衛星システム)に対応しています。
- G センサーを搭載し、衝撃時の映像を上書き禁止ファイルとして記録します。
- WDR (ワイドダイナミックレンジ) 技術で、逆光やトンネル出入り口など明暗差の大きなシーンでも最適な露出で撮影できます。
- LED 信号機消滅問題対策済みです。日本全国どこでも安心してご使用できます。
- 地デジ放送妨害対策済みです。地デジ放送に影響を与えにくいノイズ対策を行っています。
- 録画開始を音でお知らせし、画面を見ずに録画開始がわかります。
- どんな時も録り逃がさない「無操作時オート録画機能」搭載で録り逃がしを防止します。
- 録画時にドライブ中の音声は録音をせず、事故時など衝撃を検出したときだけ音声録音を行う「プライバシーオート録音機能」搭載で、プライバシーを守りつつ肝心な事故時の音は逃がしません。
- 駐車監視用に内蔵バッテリーで動作する振動検出機能を搭載。最大 5 日程度の監視を行います。
- ドライブレコーダー本来の機能を追求し、必要機能を充実させつつメニューをシンプルにすることで操作性が向上しています。



⚠ もしも事故が発生した場合




事故の程度に関わらず、事故発生時は記録されたデータが上書きされないように、必ずマイクロ SD カードを抜いて保管、およびデータのバックアップを行ってください。マイクロ SD カードを抜き取る際は、必ず本製品の電源をオフの状態で行ってください。電源がオンのまま抜き出すとデータ消失の恐れがあります。

はじめに

- 付属品をご確認ください。（準備ページの『1.1 パッケージ内容』（5ページ）をご確認ください。）
- 本製品および本説明書は予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。最新の情報は弊社Webサイト（<https://www.owltech.co.jp>）を参照してください。本説明書に掲載している画面やイラスト・写真などは、実際の製品と異なる場合があります。
- 本説明書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不明の点や誤りなどお気づきのことがございましたら弊社サポートセンターにご連絡ください。
- 万一本製品使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求、自然災害による損害についても、弊社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による損害および逸失利益等につきましては、弊社では一切その責任を負いません。
- 本製品をご使用する前に必ず試し撮りをして、正常に記録されていることを確認してください。
- 本説明書の一部または全部を無断で使用・複写・転載しないでください。
- 本説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本説明書ではTMマークおよび®マークは明記しておりません。
- ご使用の前に「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

 警告	誤った取扱いをすると「人が死亡するまたは重傷を負うなどの可能性が想定される内容」を示しています。
 注意	誤った取扱いをすると「人が傷害を負う可能性や物的損害などが発生する可能性が想定される内容」を示しています。

	製品の取扱いにおいて注意を促す記号です。
	製品の取扱いにおいて行為を禁止する記号です。
	製品の取扱いにおいて行為を強制指示する記号です。

警告

- 濡れた手で本製品およびアダプタやコネクタに触れないでください。感電や故障などの原因になります。
- 本製品を使用中に発火、過剰な発熱、発煙、異臭などの異常が発生した場合、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。
- 本製品を使用中に水や液体が入った場合は、直ちにケーブル・コード類を抜き使用を中止してください。発煙や発火、故障の原因になります。
- 本体の分解や改造は絶対に行わないでください。ショートして火災や感電、故障や交通事故等の原因になることがあります。
- 車両への取り付けは、必ず本説明書手順に従って取り付けてください。誤って取り付けると、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故等けがの原因になります。
- 運転者は走行中に本製品の操作をしたり、画面の注視をしたりしないでください。交通事故等の原因になります。マニュアル録画や設定変更などを行う際は、必ず安全な場所へ停車してから操作してください。
- 内蔵リチウムイオン電池が液漏れしている、あるいは、異臭がする場合はただちに使用を中止し、火気より遠ざけてください。
- 小さなお子様や乳幼児の手の届く場所での使用や保管はしないでください。ケーブル・コードが首などに巻きつく、あるいは、小さな部品を誤飲するなど、事故や傷害の原因になります。特に、マイクロSDカードの取り扱いには十分ご注意ください。



注意

- 火気のそばでの使用や保管はしないでください。本体の変形や故障の原因になります。
- コネクタやシガーソケットに汚れやほこりが付いている場合は、乾いた柔らかい布でよく拭き取ってから使用してください。火災や故障の原因になります。
- コネクタやシガーソケットに無理やり押し込まないでください。コネクタの破損やショートの原因になります。
- 本製品を無理に引っ張ったり、折り曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。また、強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。故障の原因になります。
- 本体およびシガープラグコードは、エアバッグ等の妨げにならないように取り付けてください。エアバッグ等の動作不良やけがの原因になります。
- 長期間ご使用にならないときは、シガープラグコードを抜いてください。
- 駐車時などエンジン停止（＝ACC電源オフ）時にシガーソケットに電源が供給される車でご使用する場合は、エンジン停止（＝ACC電源オフ）時には必ずシガープラグコードを抜いてください。
- 本製品は日本国内でのご使用を目的として販売しており、日本国外でのご使用は保証対象外となります。
- 本製品付属のシガープラグコードは本製品専用です。弊社他製品・他社製品には使用しないでください。また弊社他製品・他社製品のシガープラグコードを本製品で使用しないでください。

使用上のご注意

- 本製品に水などの液体をかける、または濡れた手で触れないでください。火災や発火、感電の原因になります。
- 本製品の端子などの金属部分に指などで触れないでください。接触不良の原因になります。
- マイクロSDカードを挿入する場合は、正しいコネクタの向きに水平に接続してください。誤った向きに挿入すると、マイクロSDカードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。
- マイクロSDカードの抜き差しを行うときは、必ず電源をオフにしてから行ってください。マイクロSDカードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。
- マイクロSDカードは消耗品です。定期的に新品と交換してください。また長時間記録を繰り返すと記録できない部分（＝不良セクタ）が増え記録できなくなることがあります。1カ月に1度を目安に定期的にフォーマットを行ってください。
- 本製品を使用中にマイクロSDカードのデータが消失しても、データの保証について弊社は一切責任を負いません。
- 本製品のコードの被覆が破れたり、コネクタがぐらついたりするなどの異常がある場合には直ちにご使用を中止してください。本体の故障や交通事故の原因になります。
- LCD（液晶）画面は、画面の一部にドット抜け（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）が見えることがあります。これらは、LCDの特性によるものであり、故障ではありません。
- コネクタやシガーソケットに汚れやほこりが付いた場合は、乾いた柔らかい布でよく拭き取ってから使用してください。火災や故障の原因になります。
- 本製品のご使用または使用不能から生じる付随的な損害に対する補償や、接続した機器などに対する保証は一切いたしません。
- 本製品をご使用中に皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
- 製品の仕様、デザイン、および本説明書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。
- 本製品はすべての状況において、映像を記録することを保証するものではありません。
- 本製品の故障や本製品のご使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの破損、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- 本製品は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本製品はLED式信号機対策済み商品ですが、稀に点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。それにより発生する損害について弊社は一切責任を負いかねます。
- 本製品の近くにGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 地デジ等のテレビアンテナの近くに設置しないでください。テレビの受信感度が低下する可能性があります。
- 本製品をいたずらなど本来の目的以外で使用すると、個人情報保護法に抵触する恐れやプライバシーなどの権利を侵害する恐れがあります。これらについて、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の取り付けによる車両の変色・変形について、弊社では一切の責任を負いません。

内容

特徴	1
はじめに.....	2
安全上のご注意（必ずお守りください）	2
使用上のご注意	3
1 準備.....	5
1.1 パッケージ内容.....	5
1.2 各部の名称	6
1.3 各部の説明	7
1.4 マイクロ SD カードの取付け／取外し.....	8
1.5 本体の取付け	9
1.6 シガープラグコードの接続と配線	11
1.7 電源と内蔵バッテリーについて	12
1.8 電源のオン／オフ	12
1.9 動作モード	13
1.10 日時の設定	13
1.11 マイクロ SD カードのフォーマット.....	14
2 録画する	16
2.1 動画モードについて	16
2.2 録画時間の目安.....	16
2.3 動画モード画面表示	17
2.4 常時録画	18
2.5 緊急録画（衝撃検出時）	18
2.6 保護録画（手動）	19
2.7 マニュアル録画.....	19
2.8 動体検出録画	19
2.9 振動検出録画	20
2.10 プライバシーオート録音	21
2.11 無操作時オート録画	22
3 写真を撮る	23
3.1 静止画モード	23
3.2 撮影枚数の目安.....	23
3.3 静止画モード画面表示	23
3.4 静止画撮影	24
3.5 スナップショット.....	24

4 再生する.....	25
4.1 本製品での再生	25
4.2 再生したいフォルダを変更する.....	25
4.3 動画再生モード画面表示	26
4.4 静止画再生モード表示画面	27
4.5 テレビ（モニター）での再生.....	27
4.6 パソコンでの再生.....	28
4.7 ビューワーソフトでの再生	29
5 削除する／保護する.....	31
5.1 ファイルの削除	31
5.2 ファイルの保護／保護解除	32
6 設定を変更する	33
6.1 動画モードメニュー	33
6.2 静止画メニュー	35
6.3 メディアツール	35
6.4 共通設定メニュー.....	36
7 キー割当て.....	40
8 故障かなと思ったら.....	41
8.1 電源がオンにならない（インジケータ ーも点かない）	41
8.2 録画を開始しない.....	41
8.3 キーが反応しない、動作がおかしい	41
8.4 メモリーエラーが出る	41
8.5 常時録画でビデオが保存されていない .	41
8.6 録画した映像がぼやけている.....	41
8.7 信号待ちのときに常時録画が停止して しまう.....	42
8.8 地上デジタル放送に影響がでる.....	42
8.9 パソコンで映像が再生できない。また はスムーズに再生できない	42
8.10 充電がすぐに止まってしまう.....	42
8.11 日時が初期化されてしまう	42
8.12 LCD 画面がしばらくすると消えてしま う	42
9 仕様	43

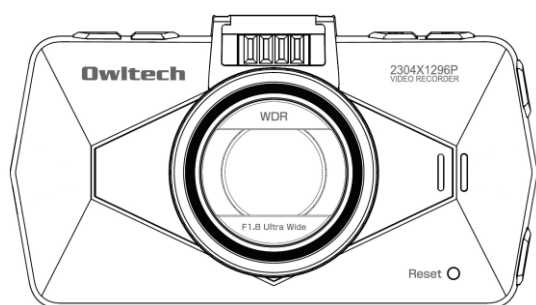
1 準備

1.1 パッケージ内容

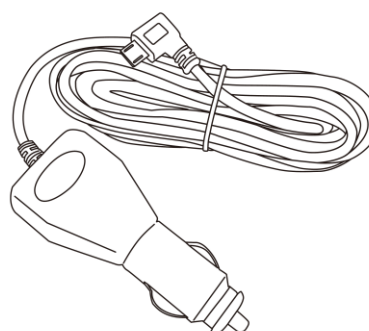
- 本体
- シガープラグコード（約 4m）
- GPS 内蔵ブラケット
- C-PL フィルター
- マイクロ SD カード（16GB）
- 取扱説明書兼保証書（本説明書）

※粘着テープ、マイクロ SD カード等の消耗品は保証対象外となります。

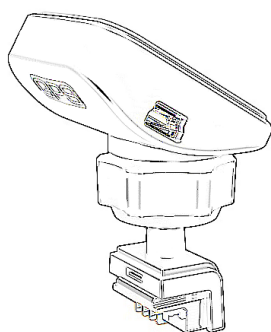
※HDMI ケーブルと SD カード変換アダプタは本製品に同梱していません。



本体



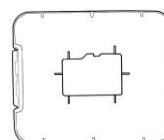
シガープラグコード



GPS 内蔵ブラケット



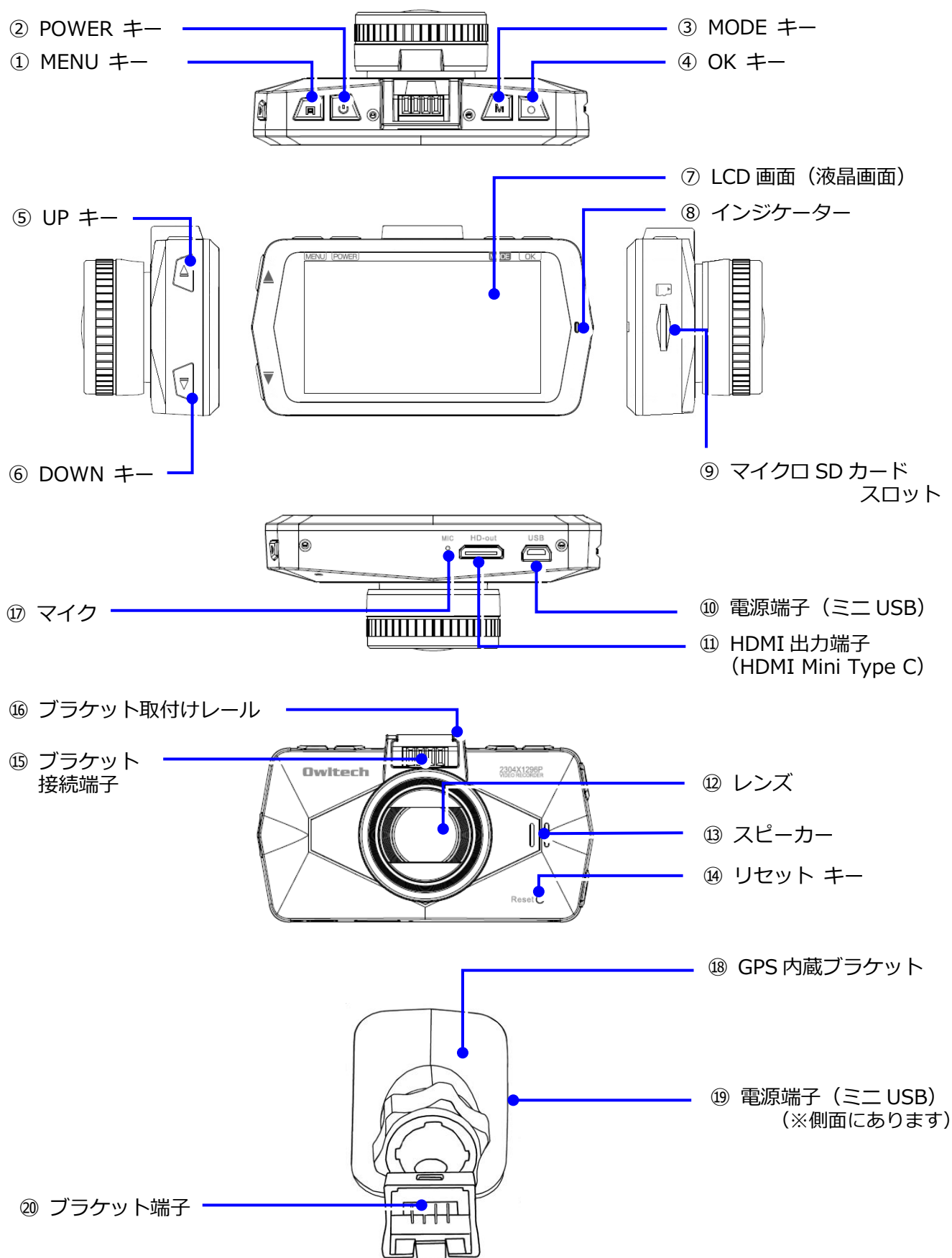
C-PL フィルター



マイクロ SD カード（16GB）

⚠ マイクロ SD カードは SDHC/SDXC 規格に適合した高速 SD カードを使用してください。
【容量 64GB まで : Class10 以上】

1.2 各部の名称



1.3 各部の説明

(1) キーボタン

番号	名称	説明
①	MENU キー	動画モードでは、録画停止中に押すと動画モードメニューが表示され、録画中に押すと写真撮影（スナップショット）を行います。その他のモード中に押すと、そのモードのメニューを表示します。各メニュー表示中に押すとメニューを終了します。
②	POWER キー	電源オフの状態で 1 回押すと本製品の電源がオンします。電源オンの状態で 1 回押すと GPS ステータスが表示されます。2 秒以上の長押しをすると電源がオフします。
③	MODE キー	モードを切り替えます。録画停止中に「MODE」キーを押す度に、「動画」>「静止画」>「動画再生」>「静止画再生」の順に切り替えます。 動画撮影中はファイルの保護/保護解除を行います。 各メニュー表示中に押すと、「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」の順にメニューが切り替わります。
④	OK キー	動画モードでは録画の開始/停止を行います。静止画モードでは写真撮影を行います。動画再生モードでは動画の再生/一時停止を行います。メニューでは選択項目を決定します。
⑤	UP キー	各再生モードではファイルの選択を行います。メニューモードでは項目の選択を行います。
⑥	DOWN キー	各再生モードではファイルの選択を行います。メニューモードでは項目の選択を行います。 録画中に押すと LCD（液晶）画面をオフします。LCD（液晶）画面をオンにする場合は、どのキーでもオンに戻ります。

(2) 外部端子

番号	名称	説明
⑨	マイクロ SD カード スロット	マイクロ SD カード用のスロットです。本説明書の内容に従い、正しく挿入してください。
⑩	電源端子（ミニ USB）	電源端子です。専用のシガープラグコードを接続してください。
⑪	HDMI 出力端子 （HDMI Mini Type C）	HDMI ケーブル（別売）を接続し、本製品の映像をテレビやモニターに映すことができます。※1
⑭	リセット キー※2	本製品が応答しないなど動作異常が起こった場合は、リセットしてください。リセットする際は、爪楊枝などで「リセット」キーを軽く押してください。「リセット」キーを押すと本体が再起動します。（再起動しない場合は、②POWER キーから電源を入れ直してください。）
⑮	ブラケット接続端子	付属の GPS 内蔵ブラケットを取り付けます。本説明書に従い、正しく装着してください。
⑯	ブラケット取付けレール	

⚠※1：HDMI ケーブル接続中は録画できません。

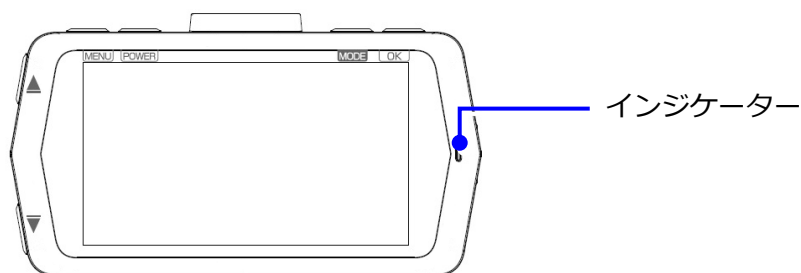
⊘※2：誤ってマイクなど他の穴に挿入しないでください。故障の原因になります。

(3) インジケータ

- 車両のエンジンを始動（=ACC 電源をオン）させると、自動的に本製品の電源が入り録画を開始します。

状態	説明
赤点灯	充電中であることを示します。
赤点灯/青点滅 ※	充電中かつ録画中であることを示します。
青点滅	充電完了状態かつ録画中であることを示します。
青点灯	充電完了状態かつ録画していない状態を示します。
消灯	電源がオフであることを示します。

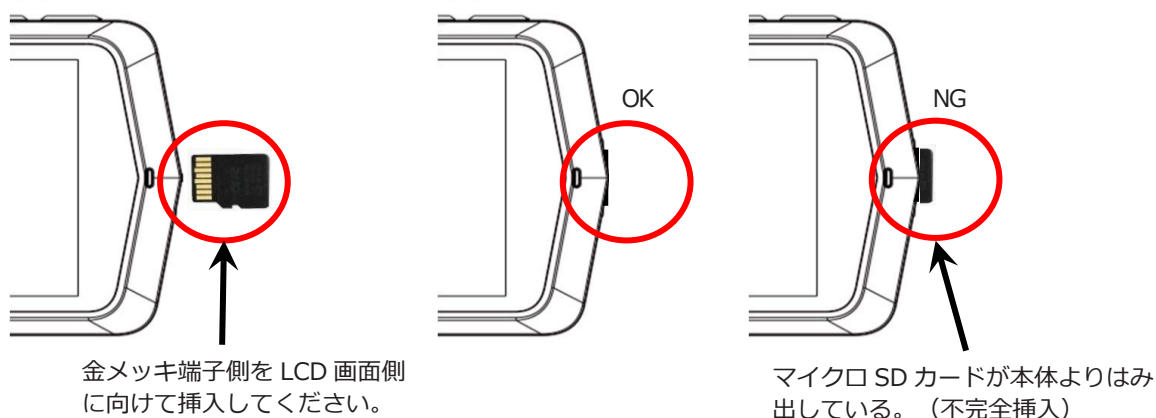
⚠ インジケータ窓が一つのため、赤 LED と青 LED の色が混ざって見える場合があります。



1.4 マイクロ SD カードの取付け／取外し

- ⊙ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、必ず本体の電源をオフにしてから行ってください。マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。

- (1) マイクロ SD カードの金メッキ端子側を図の向きに合わせて、マイクロ SD カードスロットにまっすぐ水平に「カチッ」と音が鳴るまで挿入してください。マイクロ SD カードが本体よりはみ出している場合は完全に挿入されていません。再度挿入し直してください。
- (2) 取り外す場合は、電源がオフであることを確認し、マイクロ SD カードを軽く押し込んでください。マイクロ SD カードが少しはみ出てくるので、静かに引き抜いてください。



⚠ 推奨メンテナンス

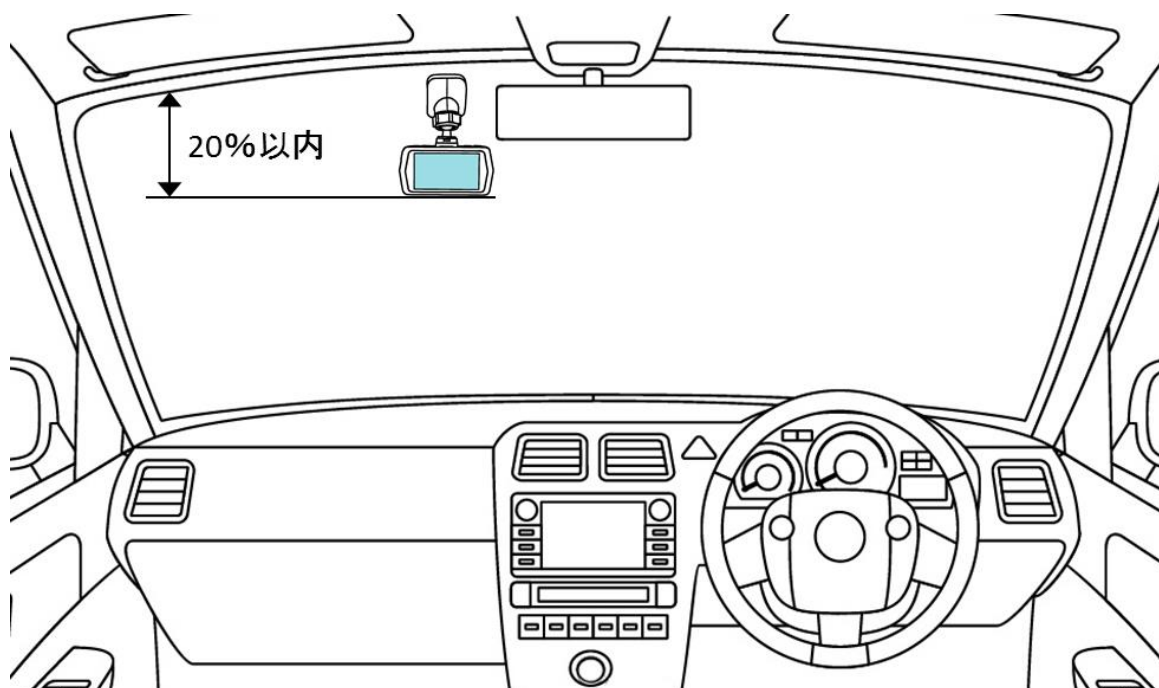
マイクロ SD カードは消耗品です。長時間記録を繰り返すと記録できない領域（＝不良セクタ）が増え記録できなくなることがあります。使用頻度に合わせて、最低 1 カ月に 1 度を目安に定期的なフォーマットや正常に録画保存が行えるか点検を行ってください。使用頻度が高い場合は、定期的に新品と交換してください。

- ⊗ マイクロ SD カードの金メッキ端子側を逆向きに挿入しないでください。本体およびマイクロ SD カードの故障の原因になります。
- ❗ 本製品で初めて使用するマイクロ SD カードの場合は、必ず最初に本製品でフォーマットを行ってください。フォーマットの方法は『1.11 マイクロ SD カードのフォーマット』（14 ページ）を参照してください。
- ❗ マイクロ SD カードの取付け、または取外しを行った際は、本体に映像が問題なく記録されているか必ず確認してください。
- ⚠ マイクロ SD カードを押し込んだ際に勢いよく飛び出す場合がありますので、紛失しないように注意してください。
- ⚠ マイクロ SD カードは SDHC/SDXC 規格に適合した高速 SD カードを使用してください。
【容量 64GB まで：Class10 以上】

1.5 本体の取付け

安全にお使いいただくために必ず下記の注意事項を守って、取付位置の確認と取付作業を行ってください。

- ❗ 取付け前に本製品の動作確認を行ってください。動作異常の防止につながります。
- ❗ エアバッグの動作の妨げや、運転の妨げにならないように十分注意して取り付けを行ってください。安全基準に適合させるために必ず各注意事項を厳守の上、取り付けを行ってください。
- ⚠ 本体はフロントガラスの内側に取り付けることを想定しています。

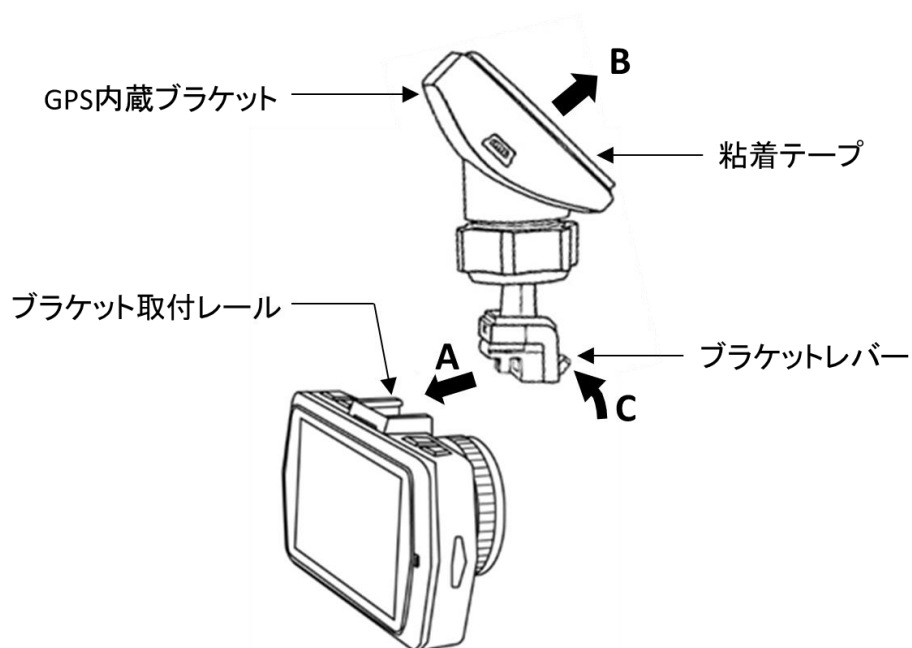


(1) 取付け位置

- 取付け前に動作確認を行うことを推奨いたします。
- ❗ フロントガラスへの取り付けに関しては、道路運送車両法に基づき設置場所がフロントガラス上部より 20%以内に制限されています。視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ❗ ワイパーの可動範囲内に取り付けてください。可動範囲外に取り付けると、降雨時・降雪時に水滴・雪・汚れ等で映像が見づらくなります。
- ⊗ 地デジ等のテレビアンテナの近くに設置しないでください。テレビの受信感度が低下する場合があります。

(2) 取付け方法

- 事前に取り付け位置を決め、取付け場所のフロントガラスの油脂をクリーナーなどで取り除いてください。(油分や、汚れが付着したまま取り付けると取り付け強度が低下します。)
- 本体に GPS 内蔵ブラケットを取り付けてください。(A)
- 粘着テープの保護シートを外し、フロントガラスにしっかりと貼り付けてください。(B)



⊘ レンズには保護フィルムが貼られています。使用時には剥がしてください。またレンズに手を触れないでください。万一汚れた場合は柔らかい布等で拭き取ってください。

⚠ 本体にブラケットを取付ける際は、カチッと音がするまで挿入してください。取付けが不完全だと落下する恐れがあります。

(3) 取外し方法

- フロントガラスに取付けた本製品を、本体のみ取外す場合は、GPS 内蔵ブラケットのブラケットレバーを (C) の方向に押し上げたまま、本体を (A) の方向にスライドさせると取外しができます。

1.6 シガープラグコードの接続と配線

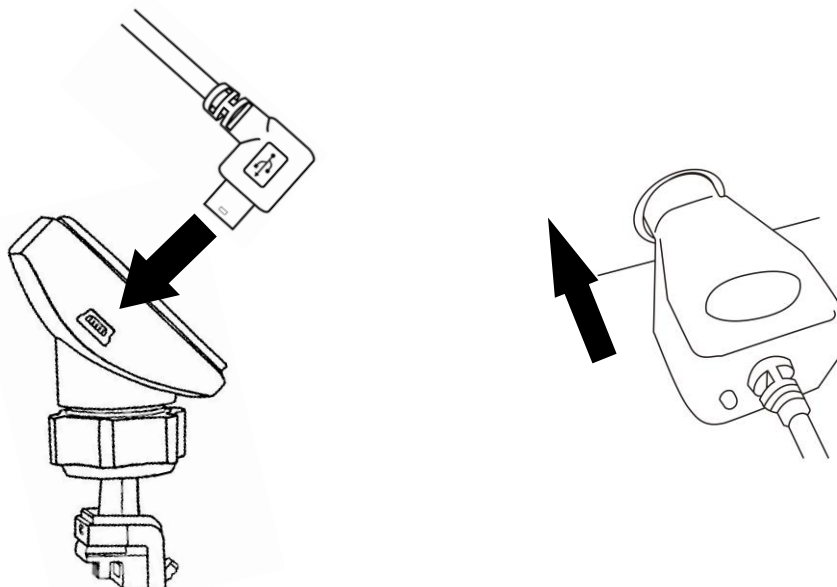
安全にお使いいただくために必ず下記の注意事項を守って、取付位置の確認と取付作業を行ってください。

❗ 配線前に本体の動作確認を行ってください。動作異常の防止につながります。

(1) 付属のシガープラグコードを GPS 内蔵ブラケットの電源端子（ミニ USB）と、車両のシガーソケット（またはアクセサリソケット）に挿入してください。

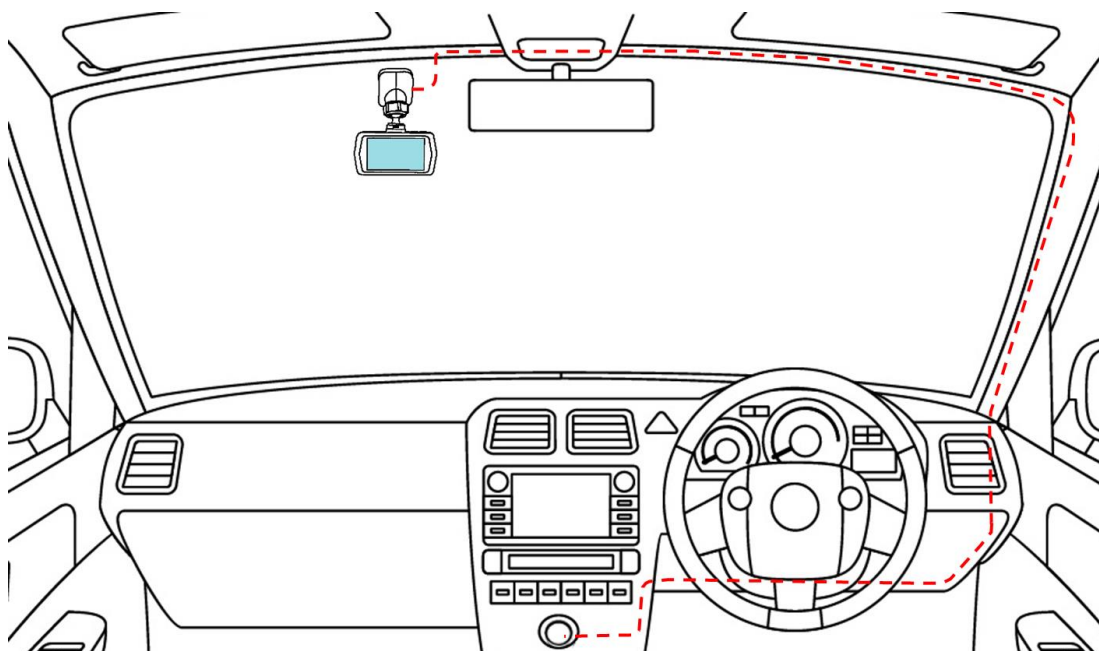
❗ シガープラグコードは必ず付属のシガープラグコードを使用してください。他のシガープラグコードを使用すると故障等の原因になります。

❗ シガープラグコードは必ず GPS 内蔵ブラケットの電源端子に接続してください。本体の電源端子に接続すると GPS が動作しません。



(2) シガープラグコードを運転の妨げにならないように配線してください。

❗ エアバッグの動作の妨げや、運転の妨げにならないように十分注意して配線してください。安全基準に適合させるために必ず下記の注意事項を厳守の上、取り付けを行ってください。



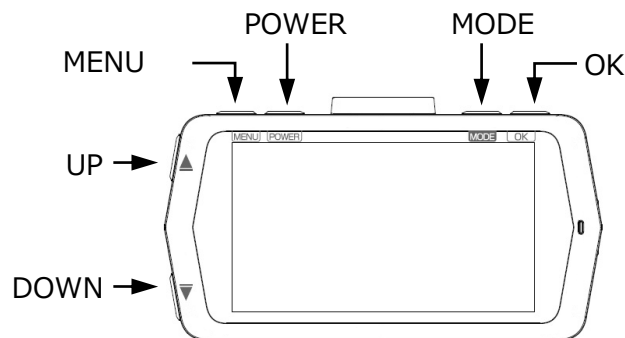
1.7 電源と内蔵バッテリーについて

- 車両のエンジンを始動（=ACC 電源をオン）させると、自動的に本製品の電源がオンになり録画を開始します。同時に本体内蔵バッテリー（リチウムイオン電池）への充電が行われ、約 2 時間で満充電になります。
 - 録画中に車両のエンジンを停止（=ACC 電源をオフ）するとバッテリー動作に切り替わり、約 5 秒後に自動的に録画を終了し、本製品の電源がオフします。
 - エンジン停止中（=ACC 電源がオフの状態）でも、内蔵バッテリーによる駐車モード（振動検出モード）が利用できます。振動検出モードでは最大で約 5 日間（満充電時）監視を行うことが可能です。
- ❗ 駐車時などエンジン停止（=ACC 電源をオフにした）時に、シガーソケットに電源が供給される車で使用する場合は、エンジン停止（=ACC 電源をオフにした）時には、必ずシガープラグコードを抜いてください。
- ❗ 本製品が動作中に動作温度 45℃～50℃付近に到達すると、バッテリー保護のため充電動作を停止します。十分な充電容量を確保するため、本体温度を下げた状態で充電を行ってください。
- ⚠ 長期間使用しない状態や、バッテリーが極端に消耗していた場合など、日時が初期化されている可能性があります。日付が初期化されている場合は、GPS の受信しやすい環境で日付を設定し直してください。
- ⚠ 「振動検出モード」は車両に振動が加わる場所など、使用環境によって動作時間は異なります。（録画可能時間は約 15 分間です。）

1.8 電源のオン/オフ

車両のエンジンを始動（=ACC 電源をオン）させると、自動的に本製品の電源がオンになり録画を開始します。

- 電源がオンの時に「POWER」キーを 2 秒以上押し続けると、電源がオフします。
- 電源がオフの時に「POWER」キーを押すと、電源がオンします。



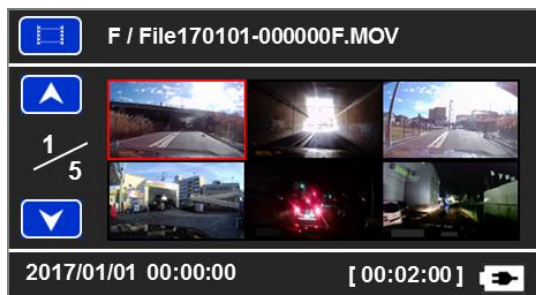
- ❗ 本製品を初めて使用する場合は、内蔵バッテリーに充電されていない可能性があるため、使用前に約 1 時間程度充電してください。充電されていない状態で電源をオフにすると、設定値が初期状態に戻る場合があります。
- ⚠ エンジン停止中（=ACC 電源がオフ）時は、「POWER」キーを押すと電源がオンし、「POWER」キーを 2 秒長押しで電源がオフします。なお、内蔵バッテリー動作の場合は、自動的に録画を開始しません。
- ⚠ マイクロ SD カードが入っていない場合は、録画を行いません。

1.9 動作モード

本製品は「動画」、「静止画」、「動画再生」、「静止画再生」の4つの動作モードがあります。

録画停止中に「MODE」キーを押す度に、順番に切り替わります。（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。）

[動画モード画面]



[静止画モード画面]



[動画再生モード画面]



[静止画再生モード画面]



1.10 日時の設定

日時はGPSにより自動的に設定されるため、設定の必要がありません。ただしGPSが受信できないような環境でお使いの場合は、以下の手順で設定を行ってください。

- (1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

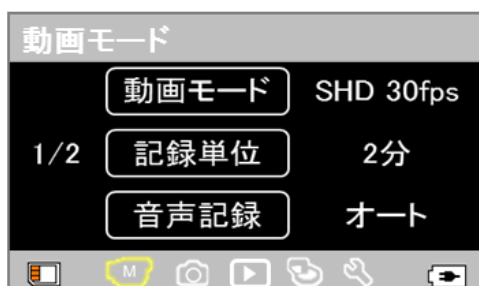
（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。）

- (2) 「MODE」キーを4回押すと、[共通設定]メニューが表示されます。

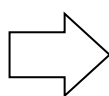
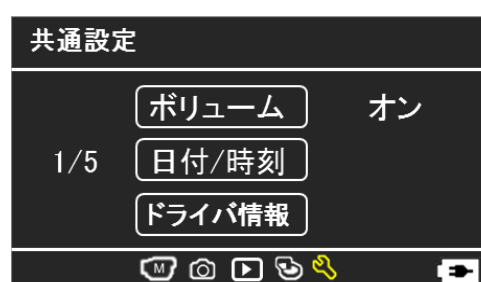
- メニューは、「MODE」キーを押す度に次の順に切り替わります。

「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」

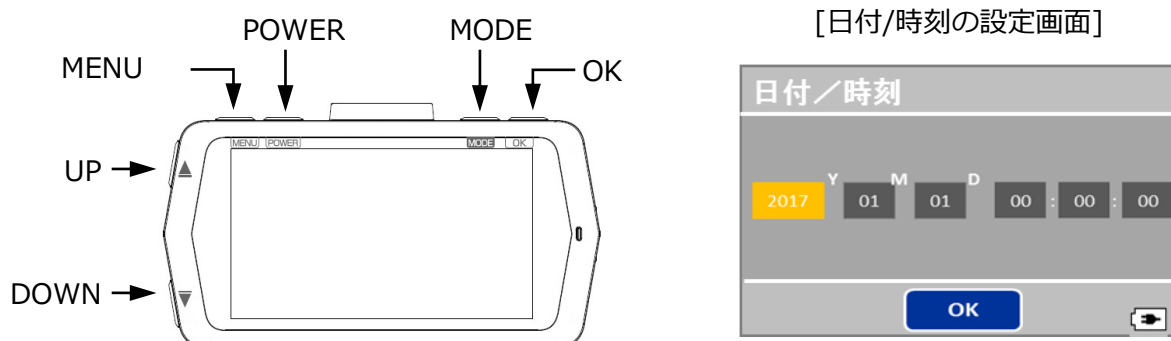
[動画モードメニュー]



[共通設定メニュー]



- (3) 「UP」キーと「DOWN」キーで「日付/時刻」を選択し、「OK」キーで決定してください。
- (4) 最初に西暦（年）を変更します。「UP」キーと「DOWN」キーで合わせ、「OK」キーで決定してください。
- (5) 「OK」キーを押す毎に[西暦（年）→月→日→時→分→秒]に移動しますので、西暦（年）と同様に月日と現在時刻を合わせて、「OK」キーで決定してください。



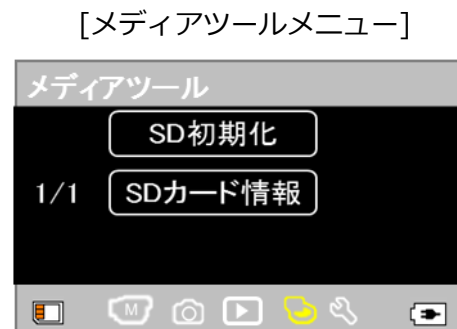
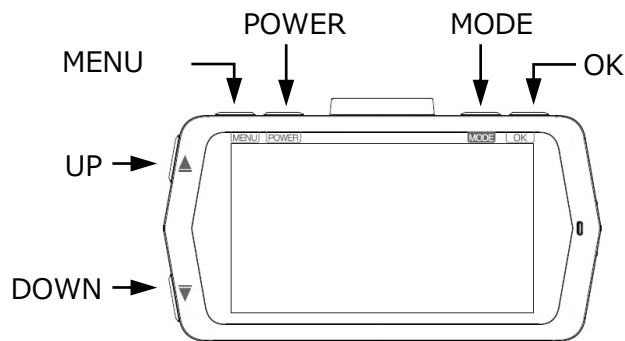
- (6) OK を選択し、「OK」キーで決定すると、[共通設定]メニューに戻ります。
- (7) 「MENU」キーを押すとメニュー画面を終了します。
 - ⚠ 長時間電源オフの状態が続くと内蔵バッテリーの充電が切れ、日時設定が初期状態に戻ることがあります。その際は再度設定を行ってください。
 - ⚠ 日付の表示形式の変更は『6.4 共通設定メニュー』（36 ページ）を参照してください。

1.11 マイクロ SD カードのフォーマット

マイクロ SD カードを初めて使用する場合は、マイクロ SD カードのフォーマットが必要です。以下の手順に従って本製品上でフォーマットを行ってください。また品質を維持するために定期的にフォーマットを行ってください。

⚠ フォーマットを行うと、マイクロ SD カード内の全てのデータが消去されますのでご注意ください。

- (1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。
(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)
- (2) 「MODE」キーを 3 回押すと、[メディアツール]メニューが表示されます。
 - メニューは、「MODE」キーを押す度に次の順に切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」
- (3) 「UP」キーと「DOWN」キーで「SD 初期化」を選択し、「OK」キーで決定してください。
- (4) “カードをフォーマットしますか？全てのデータが削除されます。”と表示されますので、「UP」キーと「DOWN」キーで「はい」を選択し、「OK」キーで決定するとフォーマットを実行します。
- (5) “フォーマットが完了しました”と表示されたらフォーマットは完了です。
- (6) 「MENU」キーを押すとメニュー画面を終了します。



- ❗ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、正しいコネクタの向きに水平に接続してください。誤った向きに挿入すると、マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。
- ❗ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、必ず電源をオフにしてから行ってください。マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。
- ❗ 長時間記録を繰り返すとマイクロ SD カードが消耗し、転送速度の低下や記録ができなくなることがあります。定期的に新品と交換してください。また、マイクロ SD カードの買い換えの際には、SDHC/SDXC 規格に適合した高速 SD カードを購入してください。【容量 64GB まで:Class10 以上】

⚠ 推奨メンテナンス

マイクロ SD カードは消耗品です。長時間記録を繰り返すと記録できない領域（＝不良セクタ）が増え記録できなくなることがあります。使用頻度に合わせて、最低 1 ヶ月に 1 度を目安に定期的なフォーマットや正常に録画保存が行えるか点検を行ってください。使用頻度が高い場合は、定期的に新品と交換してください。

2 録画する

2.1 動画モードについて

本製品には 6 つの動画モードがあります。

項目	説明
常時録画	エンジン始動 (=ACC 電源がオン) の約 5 秒後から自動的に録画を開始し、エンジン停止 (=ACC 電源がオフ) の約 5 秒後までの映像を常時録画します。内蔵バッテリーで起動した場合は、自動で常時録画は行いません。
緊急録画 (衝撃検出時)	常時録画やマニュアル録画中に、内蔵の G センサーが衝撃を検出すると、LCD 画面上にカギ [Ⓢ] アイコンが表示され、保護ファイルとして記録します。
保護録画 (手動)	録画中に「MODE」キーを押すと LCD 画面上にカギ [Ⓢ] アイコンが表示され、保護ファイルとして記録します。
マニュアル録画	録画停止中に「OK」キーを押すと録画を開始し、録画中に「OK」キーを押すと録画を停止します。
動体検出録画 (駐車時)	本製品の画面範囲内の動体の移動を検出すると録画が開始され、10 秒間動体が検出されなければ自動的に録画を停止します。 ^{※1}
振動検出録画 (駐車時)	本モード設定時かつ内蔵バッテリー動作の状態で、振動センサーが振動を検出すると約 5 秒後から録画を開始し、振動が検出されなくなると約 10 秒後に待機状態になります。 ^{※2}

⚠️ ※1：本機能は本体に電源が供給されていて、「UP」キーの長押しで動体検出機能を有効に設定した時のみ利用できます。

⚠️ ※2：本機能は内蔵バッテリー動作時のみ利用できます。

2.2 録画時間の目安

マイクロ SD カードの容量に対する録画時間の目安を示します。

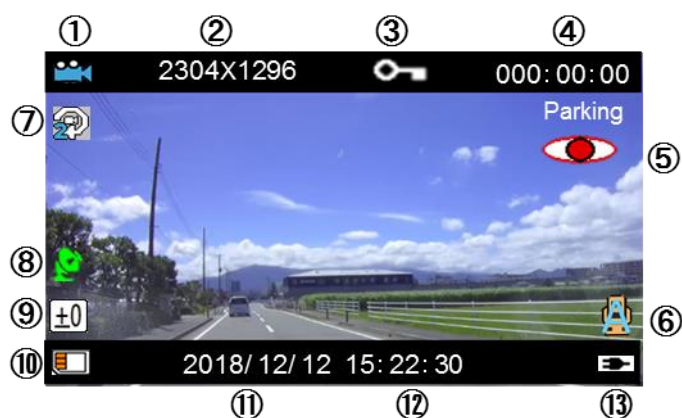
解像度	記録サイズ	16GB	32GB	64GB
SHD	2304 x 1296p	約 120 分	約 240 分	約 480 分
FHD	1920 x 1080p	約 120 分	約 240 分	約 480 分
HD	1280 x 720p	約 240 分	約 480 分	約 960 分

⚠️ 上記の記録時間は目安であり保証するものではありません。ご使用状況で異なる場合があります。

⚠️ 保存先のフォルダはそれぞれの割合で規定されており、Normal 約 50%、Event 約 30%、Parking 約 10%、Photo 約 10%となります。規定を超えて録画が続く場合、それぞれのフォルダの古いファイルから上書きされ、継続してループ記録を行います。

⚠️ 本製品は exFAT 形式のフォーマットには対応しておりません。新品やパソコンでフォーマットした 64GB のマイクロ SD カードを使用する場合は、本製品でフォーマットしてください。

2.3 動画モード画面表示

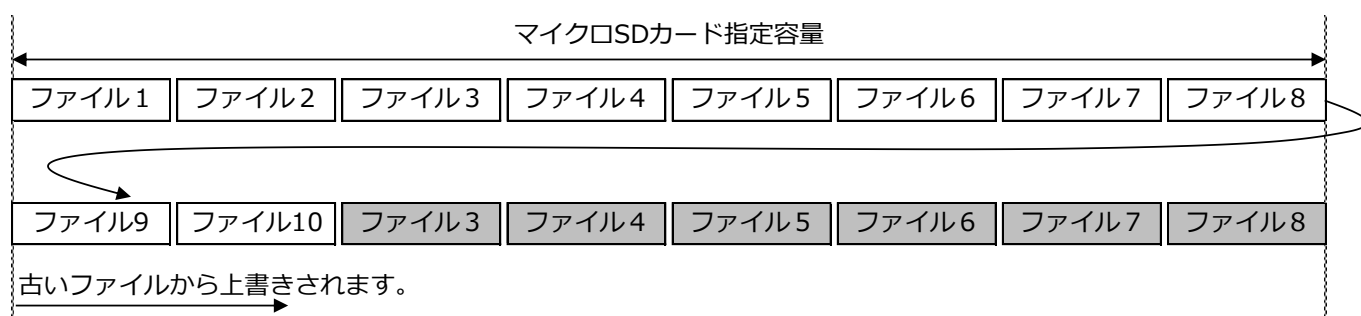


番号	名称	説明
①	モード アイコン	[動画]モードであることを示します。 ●REC 赤丸の点滅は録画中であることを示します。 📹 録画停止中を示します。 CAP スナップショット時に表示されます。
②	解像度 表示	録画時の解像度を表示します。
③	カギ アイコン	録画中に G センサーが衝撃を検出した場合、または保護録画（手動）を行った場合に表示されます。
④	録画時間（残量時間）	録画時間を示します。 録画停止時は録画時間の残量が表示されます。
⑤	動体検出 アイコン	動体検出モードがオンであることを示します。
⑥	マイク アイコン	音声録音の状態を示します。 音声録音がオートモードであることを示します。 音声録音がオンであることを示します。 音声録音がオフであることを示します。
⑦	1 ファイル録画時間 アイコン	1 ファイルの録画時間を示します。 1 分単位で録画することを示します。 2 分単位で録画することを示します。 3 分単位で録画することを示します。 5 分単位で録画することを示します。
⑧	GPS アイコン	GPS の受信状態を示します。 良い ← → 悪い
⑨	露出 アイコン	露出（＝明るさ）の設定値を示します。
⑩	SD カード アイコン	SD カードの有無を示します。 挿入されていることを示します。 挿入されていないことを示します。
⑪	日付 表示	現在の日付を表示します。
⑫	時刻 表示	現在の時刻を表示します。
⑬	バッテリーアイコン	内蔵バッテリーの状態を示します。 5V 充電がされていることを示します。 バッテリーが満充電であることを示します。 段階的にバッテリー残量を示します。 バッテリーが無くなったことを示します。



2.4 常時録画

- (1) 車両のエンジンを始動（=ACC 電源をオン）させると本製品がオンになり、約 5 秒後に自動的に録画を開始し、エンジン停止（=ACC 電源をオフ）後、約 5 秒までの映像をマイクロ SD カードに常時録画します。録画開始時には音でお知らせします。
- (2) 録画は、あらかじめ設定したループ録画単位で 1 ファイル毎にノーマルフォルダに記録されます。録画したファイルがマイクロ SD カードの指定容量に達すると、古いファイルから順次上書きを行い、自動的にループ録画を繰り返します。ループ録画単位と録画の解像度は、[動画モード]メニューから選択できます。（『6.1 動画モードメニュー』（33 ページ）参照）

⚠ マイクロ SD カードの指定容量まで録画すると、古いファイルから上書きされます。



2.5 緊急録画（衝撃検出時）

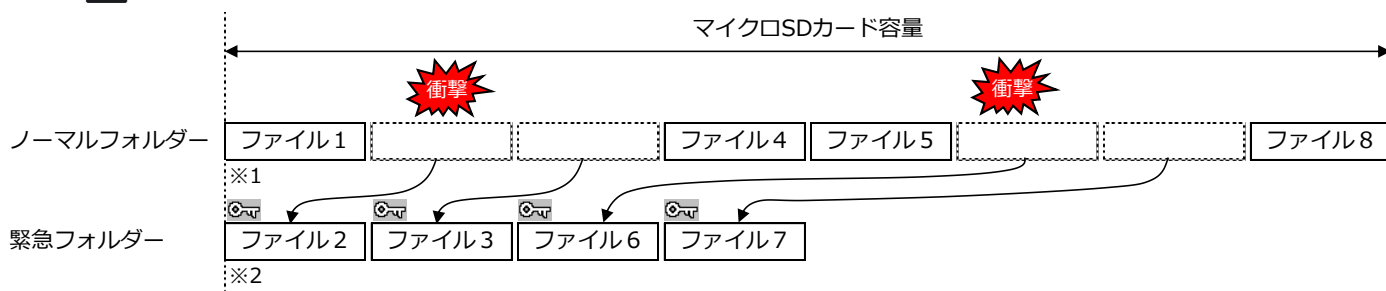
- (1) 「常時録画」中に、本体に衝撃が加わり内蔵の G センサーが検出すると、LCD 画面上にカギアイコンが表示されます。
- (2) カギアイコンが表示された状態で 1 ファイル録画を完了すると、そのファイルは保護ファイルとして緊急フォルダに記録され、その後の「常時録画」では上書きされなくなります。

⚠ 本製品では衝撃を検出したファイルと次のファイルの 2 つが緊急録画となり保護されます。

- (3) 保護ファイルがマイクロ SD カードの指定容量に達すると、古いファイルから順次上書きを行い、自動的にループ録画を繰り返します。
- (4) G センサーの感度は、[動画モード]メニューで 3 段階から選択できます。（38 ページ参照）

⚠ 保存したいファイルはこまめにパソコンなどへバックアップを行い、本体内の保護ファイルは定期的に削除してください。バックアップの方法は『4.6 パソコンでの再生』（28 ページ）を、本体でのファイルの削除の方法は『5.1 ファイルの削除』（31 ページ）を参照してください。



⚠ 図はイメージです。ファイルサイズやファイル数は実際の物と異なります。



※1 ノーマルフォルダー内でファイルが一杯になったら、ノーマルフォルダー内の古いファイルから上書きされます。

※2 緊急フォルダー内でファイルが一杯になったら、緊急フォルダー内の古いファイルから上書きされます。



2.6 保護録画（手動）

- (1) 録画中に「MODE」キーを押すと、LCD 画面上にカギアイコンが表示されます。
(再度「MODE」キーを押すとカギアイコンは消えます。)
- (2) LCD 画面上にカギアイコンが表示された状態で 2 ファイル分の録画を完了すると、そのファイルは保護ファイルとして緊急フォルダに記録されます。
⚠ 保護録画で保護されたファイルが、マイクロ SD カードの容量の上限に達すると、古いファイルから順次上書きを行い、自動的にループ録画を繰り返します。保存したいファイルはこまめにパソコンなどへバックアップを行い、保護ファイルは定期的に削除してください。バックアップの方法は『4.6 パソコンでの再生』（28 ページ）を、本体でのファイルの削除方法は『5.1 ファイルの削除』（31 ページ）を参照してください。

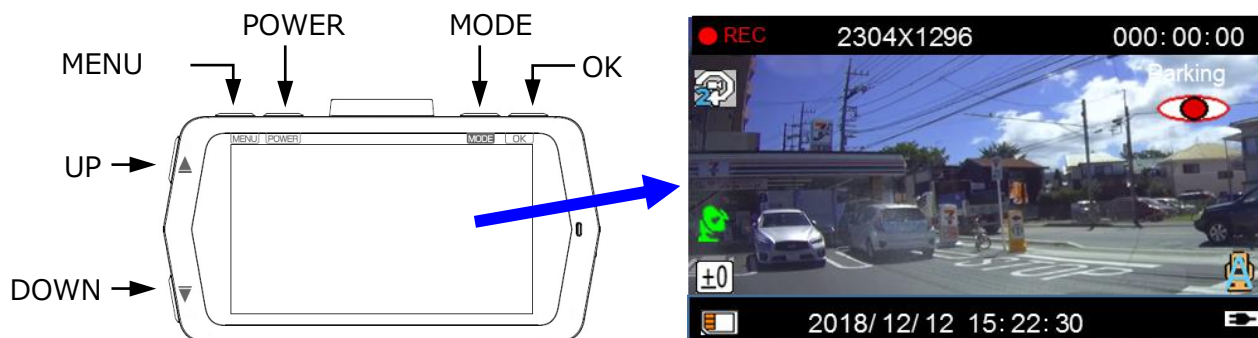
2.7 マニュアル録画

録画中に「OK」キーを押すと、録画を停止します。停止中に再度「OK」キーを押すと録画を開始します。
録画の条件および動作は「常時録画」と同じです。

2.8 動体検出録画

- !** 動体検出録画は、駐車時など本製品が固定された状態（動かない状態）で使用することを想定しています。走行時は必ず動体検出機能はオフにしてください。また、動体検出録画は電源が供給されている状態（＝ACC 電源がオンの時）のみ有効になります。本体に電源が供給されていない場合は動作しません。
- (1) 録画停止中に「UP」キーを長押しすると、LCD 画面上に動体検出アイコンが表示され、動体検出機能が有効になります。
(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)
 - (2) 本製品の画面範囲内の動体の移動を検出すると録画が開始され、移動を検出している間は録画を継続し、10 秒間動体移動が検出されなければ、自動的に録画を停止します。（34 ページ参照）
 - (3) 動体検出機能をオフにする場合は、録画停止中に「UP」キーを長押しすることで、動体検出アイコンが消え、動体検出機能が無効になります。（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)

[動体検出録画時の画面例]



- ⚠** 動体検出録画は、電源オン（＝ACC 電源オン）の間は有効ですが、電源をオフすると自動的に無効になります。
- ⚠** 動体検出録画で録画したファイルは「駐車場」フォルダに格納されます。

2.9 振動検出録画

❗ 振動検出録画は、駐車時など本製品に振動が加わらない状態（動かない状態）で使用することを想定しています。また振動検出録画はエンジン停止（=ACC 電源がオフ）状態で、内蔵バッテリーでの動作時のみ有効になります。本体に電源が供給されている場合は動作しません。

(1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。）

(2) 「MODE」キーを 4 回押すと、[共通設定]メニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次の順に切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」

(3) 「UP」キーと「DOWN」キーで「駐車監視」を選択し、「OK」キーで決定してください。

(4) メニューから「高」「中」「低」のいずれかを選択してください。

項目	説明
オフ	振動検出録画を行いません。
高	軽微な振動でも検出します。
中	中規模の振動が起こると検出します。
低	大きな振動が起こると検出します。

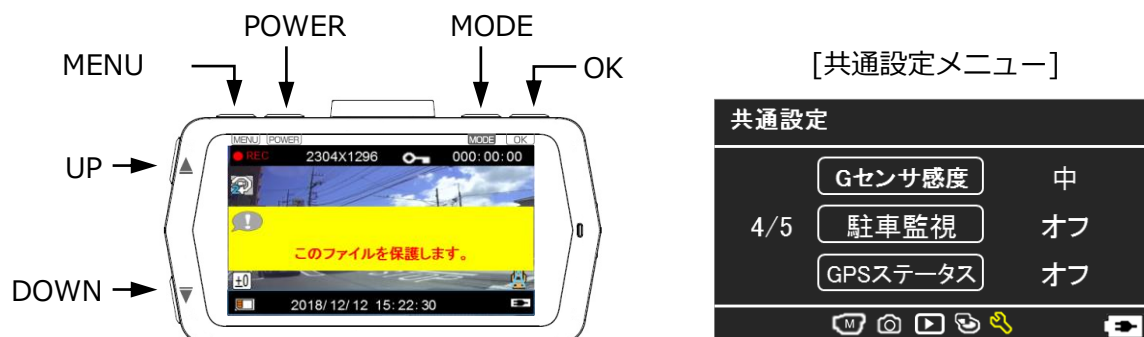
(5) 「OK」キーを押すと振動検出録画モードが設定されます。「MENU」キーを押すとメニューを終了します。

(6) エンジン停止（=ACC 電源をオフ）すると、電源が内蔵バッテリーに切り替わり、振動検出録画が有効になります。

(7) 振動が検出されなければ、本機は電源オフ状態（スリープ状態）になり、振動を検出すると本機を起動します。約 5 秒後に録画を開始し振動を検出している間は録画を継続します。

(8) 10 秒間振動が検出されなければ、自動的に録画を停止して電源オフ（スリープ状態）に戻ります。

(9) 本機能を有効にしておくと、エンジンを始動（=ACC 電源をオン）すると「常時録画」を行い、エンジン停止（=ACC 電源をオフ）すると自動的に振動検出録画モードに切り替わります。



⚠ 振動検出録画モードは、内蔵バッテリーが満充電の場合は最大で 5 日程度スリープ状態を維持します。振動検出録画を実行した場合は、録画時間に合わせてバッテリー残量は低下します。

⚠ 本機能は「緊急録画」と同様、LCD 画面上にカギアイコンが表示され、保護ファイルとして緊急フォルダに記録されます。

2.10 プライバシーオート録音

プライバシーオート録音機能は、「常時録画」中は音声録音を行わず、衝撃を検出した場合のみ音声録音を行う機能です。衝撃を検出した時点から音声録音が始まり、2 ファイル録画完了まで録音されます。次の録画では再び音声録音を行わない状態に戻ります。

- ⚠ 「プライバシーオート録音」で録画したファイルは緊急フォルダに入ります。
- ⚠ 衝撃検出する前の音声は録音されません。音声録音中は、LCD 画面上にカギ🔒アイコンが表示されます。

(1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

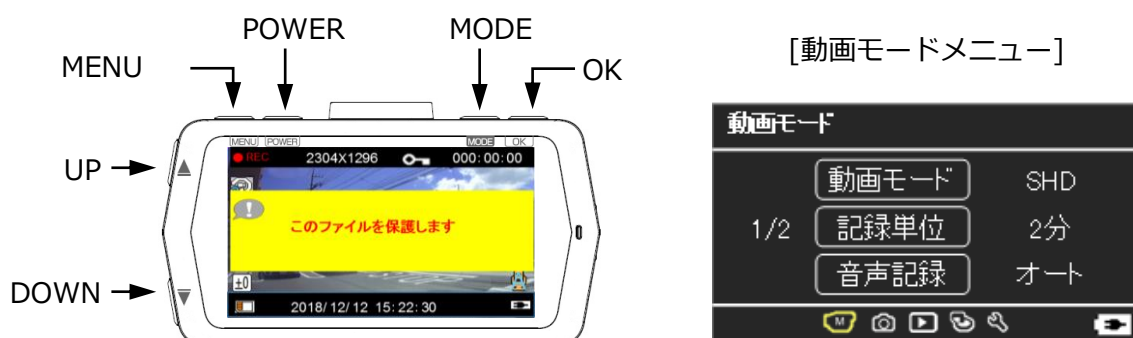
(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)

(2) 「UP」キーと「DOWN」キーで「音声記録」を選択し、「OK」キーで決定してください。

(3) 「オート」を選択することで本機能が有効になります。本機能を使用したくない場合は「オン」または「オフ」を選択してください。(初期設定はオートです)

項目	説明
オン	録画中は常に音声録音を行います。
オフ	録画中は常に音声録音を行いません。
オート	常時録画では音声録音を行わず、衝撃を検出すると自動的に音声録音を行います。

(4) 「MENU」キーを押すとメニューを終了します。



2.11 無操作時オート録画

録画中以外の状態（録画停止中／静止画モード／各再生モード／メニュー選択時）で、無操作の状態が設定時間続くと自動的に録画を開始します。各メニュー設定中や各再生モードのまま走行し、設定を戻し忘れても自動的に録画を開始することで、録り逃がしを防ぐことができます。自動で録画を開始するまでの時間と本機能の「オン」「オフ」は[共通設定]メニューより選択できます。

(1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。）

(2) 「MODE」キーを4回押すと[共通設定]メニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次のように切り替わります。

「動画モード」＞「静止画」＞「再生」＞「メディアツール」＞「共通設定」

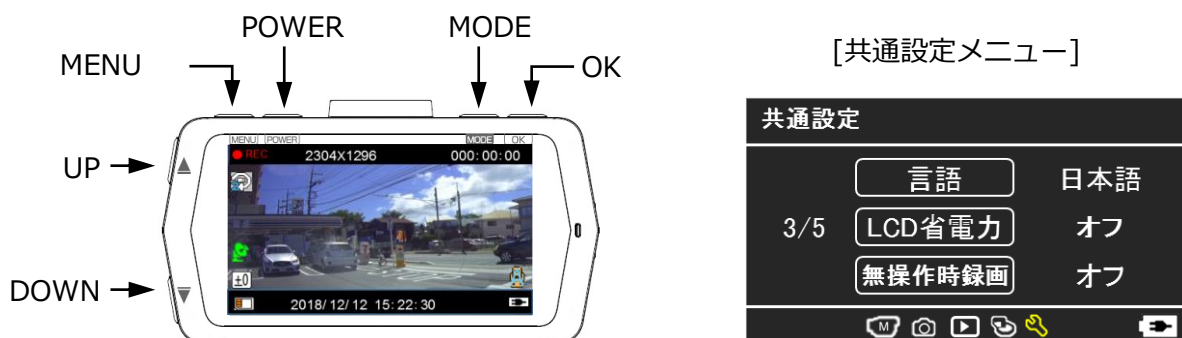
(3) 「UP」キーと「DOWN」キーで「無操作時録画」を選択し、「OK」キーで決定してください。

(4) メニューから「オフ」「1分」「5分」のいずれかを選択してください。

項目	説明
オフ	自動的に録画を開始しません。
1分	無操作状態が1分続くと録画を開始します。
5分	無操作状態が5分続くと録画を開始します。

(5) 「OK」キーを押すと設定が有効になります。

(6) 「MENU」キーを押すとメニューを終了します。



- ⚠ 本機能は動画再生中も無操作状態であれば有効になり、設定時間になると再生を停止し、自動的に録画を開始します。
- ⚠ 内蔵バッテリー動作の場合は、本機能は無効になります。
- ⚠ 電源オンで動体検出機能を有効にした場合、本機能が優先されます。電源オンで動体検出機能を有効にする場合は、本機能をオフでしてご利用ください。

3 写真を撮る

3.1 静止画モード

本製品には2つの静止画撮影モードがあります。

項目	説明
静止画撮影	[静止画]モードで静止画の撮影を行います。
スナップショット	[動画]モードで、動画録画中に同時に静止画を記録します。








3.2 撮影枚数の目安

マイクロ SD カードの容量に対する撮影枚数の目安を示します。

項目	記録サイズ	16GB	32GB	64GB
3M	2048 x 1536	約 3000 枚	約 6000 枚	約 12000 枚
1.2M	1280 x 960	約 8000 枚	約 16000 枚	約 32000 枚
スナップショット	2304 x 1296	約 3000 枚	約 6000 枚	約 12000 枚
	1020 x 1080	約 8000 枚	約 16000 枚	約 32000 枚
	1280 x 720	約 10000 枚	約 20000 枚	約 40000 枚

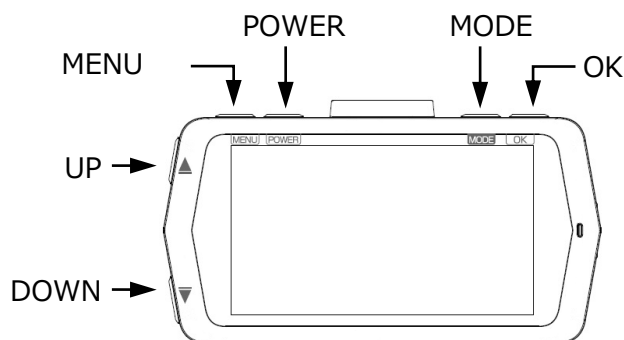
3.3 静止画モード画面表示



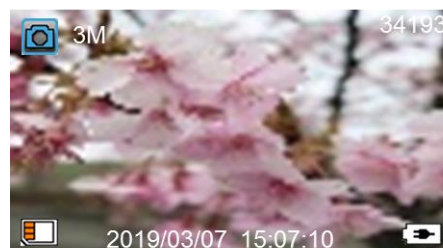
番号	名称	説明
①	モード アイコン	 [静止画]モードであることを示します。
②	静止画サイズ	撮影時の静止画サイズを表示します。 3M (2048 × 1536) ピクセル 1.2M (1280 × 960) ピクセル
③	残り撮影枚数	設定した静止画サイズでの残り撮影可能枚数を表示します。
④	SD カード アイコン	SD カードの有無を示します。  挿入されていることを示します。  挿入されていないことを示します。
⑤	日付 表示	現在の日付を表示します。
⑥	時刻 表示	現在の時刻を表示します。
⑦	バッテリーアイコン	内蔵バッテリーの状態を示します。  5V 充電がされていることを示します。  バッテリーが満充電であることを示します。  段階的にバッテリー残量を示します。  バッテリーが無くなったことを示します。

3.4 静止画撮影

- (1) 録画停止中に「MODE」キーを押すと、[静止画]モードに切り替わります。
(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)
- (2) [静止画]モードでは、「OK」キーがシャッターとなり静止画を撮影することができます。
- (3) 静止画の解像度は、[静止画]モードのメニューから選択できます。



[静止画撮影画面]



3.5 スナップショット

- (1) 動画を録画中に「MENU」キーを押すと、動画録画と同時にスナップショット写真を記録します。
- (2) スナップショットの解像度は、[動画モード]メニューの解像度で記録されます。
⚠️ スナップショット撮影時の画面表示は『2.3 動画モード画面表示』（17 ページ）を参照してください。

4 再生する


4.1 本製品での再生

- (1) 録画停止中に「MODE」キーを2回押すと[動画再生]モードに、3回押すと[静止画再生]モードに切り替わります。
(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)
- (2) 各再生モードにすると、撮影されたファイル一覧が表示されます。
- (3) 再生したいファイルを「UP」キー、「DOWN」キーで選択します。
- (4) 「OK」キーでファイルを再生します。動画の場合は「OK」キーで再生/一時停止を行えます。

4.2 再生したいフォルダを変更する（動画のみ）

- (1) [動画再生]モード中に「MENU」キーを押し、[再生]メニューを表示します。
- (2) [再生]メニューから、「ビデオタイプ」を選択し「OK」キーを押します。
- (3) 「UP」キーと「DOWN」キーで再生したいフォルダを選択してください。

項目	説明
ノーマル	「常時録画」と「マニュアル録画」時に保存した動画のフォルダです。
駐車場	「動体検出録画」時に保存した動画のフォルダです。
緊急	「緊急録画」「保護録画」「振動検出録画」「プライバシーオート録音」時に保存した動画のフォルダです。

 現在選択中のフォルダ名の下には下線が表示されます。

- (4) 再生したいフォルダを選択し、「OK」キーを押すとフォルダが変更されます。
- (5) 「MENU」キーを押すと、[動画再生]モードに戻ります。







4.3 動画再生モード画面表示

[サムネイル表示]



[1 画面表示]







番号	名称	説明
①	動画 アイコン	動画ファイルであることを示します。
②	ファイル選択	前のファイルに移動します。
③	サムネイルページ数	表示中ページ/全ページを表示します。
④	ファイル選択	後のファイルに移動します。
⑤	録画日時表示	録画した日時を示します。
⑥	録画時間表示	再生中ファイルの録画時間を表示します。
⑦	バッテリーアイコン	内蔵バッテリーの状態を示します。  5V 充電がされていることを示します。  バッテリーが満充電であることを示します。  段階的にバッテリー残量を示します。  バッテリーが無くなったことを示します。
⑧	再生ファイル選択	選択したファイルを赤枠で表示します。
⑨	ファイル名	ファイル名を表示します。
⑩	再生/停止 アイコン	再生/停止状態を示します。  再生状態を示します。  停止状態を示します。
⑪	ファイル番号	再生中ファイル/全ファイル番号を表示します。
⑫	再生時間	再生時間を示します。
⑬	スタンプ表示	ファイルに記録されているスタンプ内容が表示されます。

4.4 静止画再生モード表示画面

[サムネイル表示]

[1 画面表示]



番号	名称	説明
①	静止画 アイコン	静止画ファイルであることを示します。
②	ファイル選択	前のファイルに移動します。
③	サムネイルページ数	表示中ページ/全ページを表示します。
④	ファイル選択	後のファイルに移動します。
⑤	撮影日時表示	撮影した日時を示します。
⑥	バッテリーアイコン	内蔵バッテリーの状態を示します。  5V 充電がされていることを示します。  バッテリーが満充電であることを示します。  段階的にバッテリー残量を示します。  バッテリーが無くなったことを示します。
⑦	再生ファイル選択	選択したファイルを赤枠で表示します。
⑧	ファイル名	ファイル名を表示します。

4.5 テレビ（モニター）での再生

本製品は市販の HDMI ケーブルを使って、テレビやモニターに映像と音声を出力することができます。

- (1) 本製品の HDMI 端子 (HDMI ミニ) とテレビまたはモニターを市販の HDMI ケーブルで接続します。

⚠ 本製品に HDMI ケーブルは付属していません。

- (2) 本製品の電源を入ると、自動的にテレビ（モニター）に映像が映し出されます。
- (3) 「MODE」キーで[動画再生]モード、または[静止画再生]モードにしてください。
- (4) 各再生モードにすると、撮影されたファイル一覧が表示されます。
- (5) 再生したいファイルを「UP」キー、「DOWN」キーで選択します。
- (6) 「OK」キーでファイルを再生します。動画の場合は「OK」キーで再生/一時停止を行えます。




⚠ テレビ（モニター）に出力中は、録画はできません。また、本製品の LCD 画面は表示されず、画面オフの状態になります。

⚠ テレビ（モニター）に出力する際は、付属のシガープラグコードを使用し、電源を供給した状態で行ってください。屋内で使用する場合は、市販の AC/DC 変換ソケット等をお使いください。内蔵バッテリーで使用する場合はバッテリーの寿命や充電状況により異なりますが、再生可能時間は約 10 分程度となります。

4.6 パソコンでの再生

本製品で撮影した映像は、マイクロ SD カードを介してパソコンで再生することができます。

- (1) 本製品の電源がオフであることを確認し、マイクロ SD カードを取り出します。
- (2) マイクロ SD カードを市販の SD カード変換アダプタにセットし、パソコンの SD カードスロットに挿入します。パソコンに SD カードスロットがない場合は、市販のカードリーダーなどを使用してください。
- (3) パソコンでマイクロ SD カードが接続されているドライブをダブルクリックします。
- (4) 下記のように 5 種類のフォルダが表示されます。Event、Normal、Parking、Photo のフォルダには F フォルダが表示されます。録画・撮影されたデータは F フォルダに保存されています。

 SDHC (F:)	フォルダ名の説明	ファイル例
 DATA	GPSとGセンサー情報のフォルダ	GPS_Info.txt GSensor_Info.txt
 Event  F	保護ファイル用の「緊急」フォルダ (緊急と振動検知の録画ファイル)	EMER170101-071616F.MOV EMER170101-121154F.MOV EMER170101-233542F.MOV
 Normal  F	常時録画用の「ノーマル」フォルダ	FILE170101-132703F.MOV FILE170101-132903F.MOV FILE170101-133103F.MOV
 Parking  F	動体検出用の「駐車場」フォルダ	PARK170101-103437F.MOV PARK170101-141910F.MOV PARK170101-195513F.MOV
 Photo  F	「静止画」フォルダ	IMG170101-094210F.JPG IMG170101-094218F.JPG IMG170101-151849F.JPG

- 「DATA フォルダ」のファイル名
GPS 情報は「GPS_Info」、G センサー情報は「GSensor_Info」で表示されます。
- 「Event フォルダ」のファイル名
“上 4 桁 EMER”が保護ファイル、続く“6 桁”が撮影日、“下 6 桁”が撮影開始時間を表します。
- Normal フォルダのファイル名
“上 4 桁 FILE”が常時録画ファイル、続く“6 桁”が撮影日、“下 6 桁”が撮影開始時間を表します。
- Parking フォルダのファイル名
“上 4 桁 PARK”が動体検知ファイル、続く“6 桁”が撮影日、“下 6 桁”が撮影開始時間を表します。
- Photo フォルダのファイル名
“上 3 桁 IMG”が静止画ファイル、“続く 6 桁”が撮影日、“下 6 桁”が撮影開始時間を表します。

- (5) 再生したいフォルダを開いてください。
- (6) 再生したいファイルを選択し、パソコンの動画再生アプリで再生してください。

- ⚠ 本製品に SD カード変換アダプタは付属していません。
- ⚠ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、必ず電源をオフにしてから行って下さい。マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。

4.7 ビューワースoftwareでの再生


本製品で撮影した映像（静止画を除く）は、本製品専用のビューワソフトで再生することができます。弊社 Web サイト <https://www.owltech.co.jp/> からビューワソフト『GVPlayer』をダウンロードします。「GvpSetup.msi」をダブルクリックし、画面上の指示に従い『GVPlayer』をインストールします。

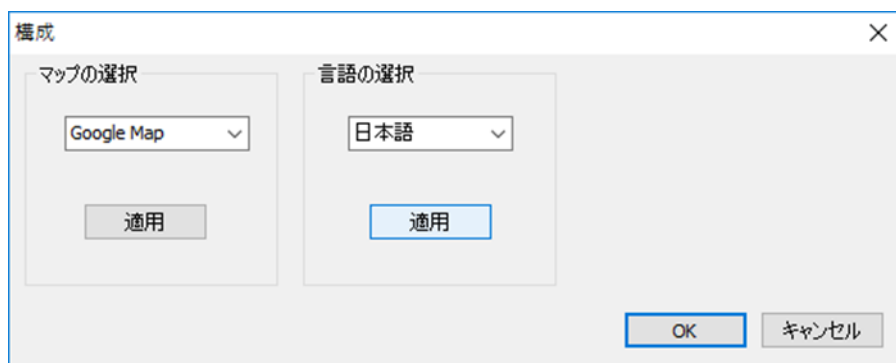


(1) 本ビューワソフトの機能

番号	名称	説明
①	再生画面	再生画面を表示します。
②	GPS 情報	受信  、方位  、車速  の GPS 情報を表示します。
③	地図画面	地図  と航空写真  を表示します。
④	ファイルリスト	ファイル情報を含むファイルリストを表示します。
⑤	ファイル上書き禁止の解除	保護されたファイル  を解除します。
⑥	G センサー表示の切り替え	⑭ G センサーチャート表示の「オン」「オフ」を切り替えます。
⑦	地図表示の切り替え	③ 地図画面の「表示」「非表示」を切り替えます。
⑧	ログデータの出力	選択したファイル情報をパソコン上で指定する場所に KML 形式でエクスポートします。
⑨	連続再生	ファイルの連続再生の「オン」「オフ」を切り替えます。
⑩	音量	音量レベルを調整します。
⑪	ミュート	音量をミュートまたはミュート解除します。
⑫	再生操作	 は再生・一時停止、  は停止、  と  は再生速度を変えます。
⑬	構成	地図と言語を選択します。
⑭	ファイルの削除	選択したファイルを削除します。
⑮	ファイルのコピー	選択したファイルをパソコンの指定場所にコピーします。
⑯	画面の保存	「再生画面」を静止画としてパソコン上で指定する場所に保存します。
⑰	ファイルの読み込み	マイクロ SD カードに保存したファイルを読み込みます。
⑱	ファイルのグループ化	<input checked="" type="checkbox"/> に  をつけたファイルをまとめて保存します。
⑲	G センサーチャート	X (左右) Y (上下) Z (前後) 方向の G 値を表示します。
⑳	再生速度表示	再生速度を表示します。(速度 1 の時は表示しません。)

(2) 最初に『GVPlayer』の構成を設定します。同じ構成で使用する場合は、以降この操作は不要です。


- ショートカットまたはプログラムから本ソフトを起動します。画面左下の構成  をクリックし、構成ウィンドウを開きます。
- マップの選択で「Google Map」を、言語の選択で「日本語」を選択してください。

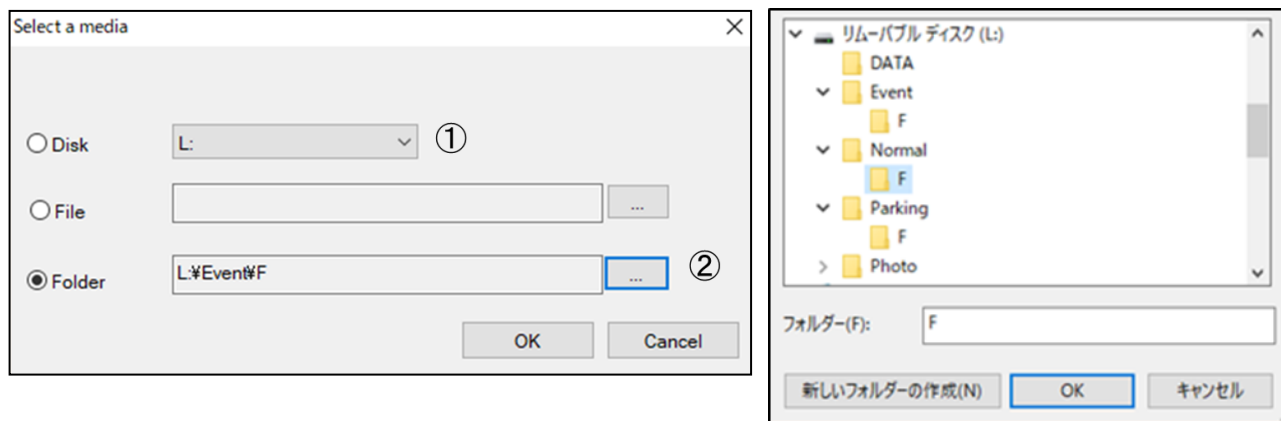


(3) 映像を保存したマイクロ SD カードを準備します。

- 本製品の電源がオフであることを確認し、マイクロ SD カードを取り出します。
- マイクロ SD カードを市販の SD カード変換アダプタにセットし、パソコンの SD カードスロットに挿入します。パソコンに SD カードスロットがない場合は、市販のカードリーダーなどを使用してください。

(4) マイクロ SD カード内に保存されたファイルを選択します。

- 画面左下のファイルの読み込み  をクリックし、メディア選択ウィンドウを開きます。
- ①でマイクロ SD カードが接続されているドライブを選択します。
- ②でマイクロ SD カード内に保存されたフォルダを選択します。
- 再生するフォルダを選択してください。フォルダ内全てのファイルが取り込まれます。



(5) ファイルリストのいずれか 1 つをダブルクリックすると再生を開始します。本ソフトの機能に従い、操作を行ってください。

- ⚠ 対応 OS は、Windows 7/8/8.1/10 (32/64bit) です。mac OS には対応していません。
- ⚠ マイクロ SD カードの抜き差しを行うときは、必ず電源をオフにしてから行って下さい。マイクロ SD カードの破損、データ消失や本製品の故障の原因になります。
- ⚠ 『GVPlayer』は静止画の再生には対応していません。『4.6 パソコンでの再生』(28 ページ) を参照し再生してください。

5 削除する／保護する

5.1 ファイルの削除

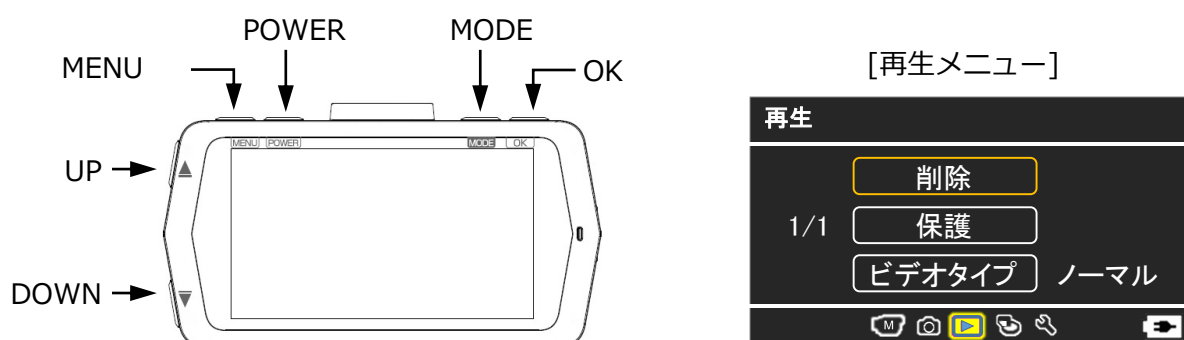
ファイルの削除は、[再生]メニューから行うことができます。保護されているファイルを削除する場合は、先にファイルの保護を解除する必要があります。『5.2 ファイルの保護／保護解除』（32 ページ）を参照してください。

(1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。）

(2) 「MODE」キーを2回押すと[再生]メニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次のように切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」



(3) 削除前に「ビデオタイプ」から削除したいファイルが保存されているフォルダを選択します。

(4) 「UP」キーと「DOWN」キーで「削除」を選択し、「OK」キーで決定してください。

(5) 項目の詳細が表示されます。「UP」キー/「DOWN」キーで詳細項目を選択し、「OK」キーで決定してください。

(6) 1 ファイル毎に削除するか、全てのファイルを削除するか選択できます。保護されているファイルを削除する場合は、保護を解除してから削除してください。

項目	説明
1つ削除	選択中のファイルを削除します。
全て削除	保護されていない全てのファイルを削除します。

- 「1つ削除」の場合は、最初に指定したフォルダの動画サムネイル画面が表示されます。この状態で「MODE」キーを押すと静止画サムネイル画面が表示されます。
- 「全て削除」の場合は、「ビデオファイル」と「画像ファイル」のどちらから削除するか選択してください。「ビデオファイル」を選択した場合は、「ビデオタイプ」で現在設定しているフォルダの動画ファイルを削除します。

5.2 ファイルの保護／保護解除

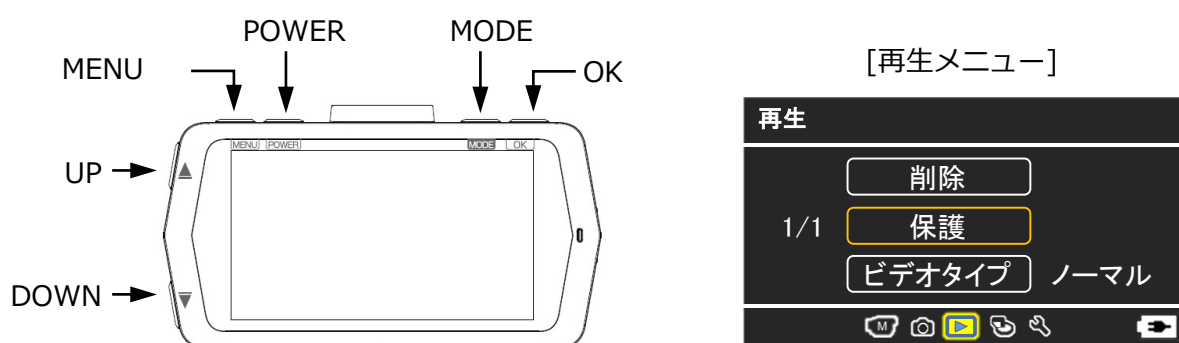
録画されたファイルを手動で保護することができます。保護されたファイルを削除する場合は、先に保護を解除する必要があります。ファイルの保護／保護解除は、[再生]メニューから行うことができます。

(1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)

(2) 「MODE」キーを2回押すと[再生]メニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次のように切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」



(3) 保護（保護解除）前に「ビデオタイプ」から保護（保護解除）したいファイルが保存されているフォルダを選択します。


(4) 「UP」キーと「DOWN」キーで「保護」を選択し、「OK」キーで決定してください。

(5) 項目の詳細が表示されます。「UP」キー/「DOWN」キーで詳細項目を選択し、「OK」キーで決定してください。

(6) 1 ファイル毎に保護または保護解除するか、全てのファイルを保護または保護解除します。

項目	説明
1 つ保護	選択中のファイルを保護します。
1 つ保護解除	選択中のファイルの保護を解除します。
全て保護	全てのファイルを保護します。
全て保護解除	全てのファイルの保護を解除します。

- 「1 つ保護」と「1 つ保護解除」の場合は、最初に指定したフォルダの動画サムネイル画面が表示されます。この状態で「MODE」キーを押すと静止画サムネイル画面が表示されます。
- 「全て保護」と「全て保護解除」の場合は、「ビデオファイル」と「画像ファイル」の選択をしてください。ビデオファイルは選択したフォルダを保護します。

(7) 保護されたファイルには「カギ アイコン」 が付いて、保護されている状態であることを示します。

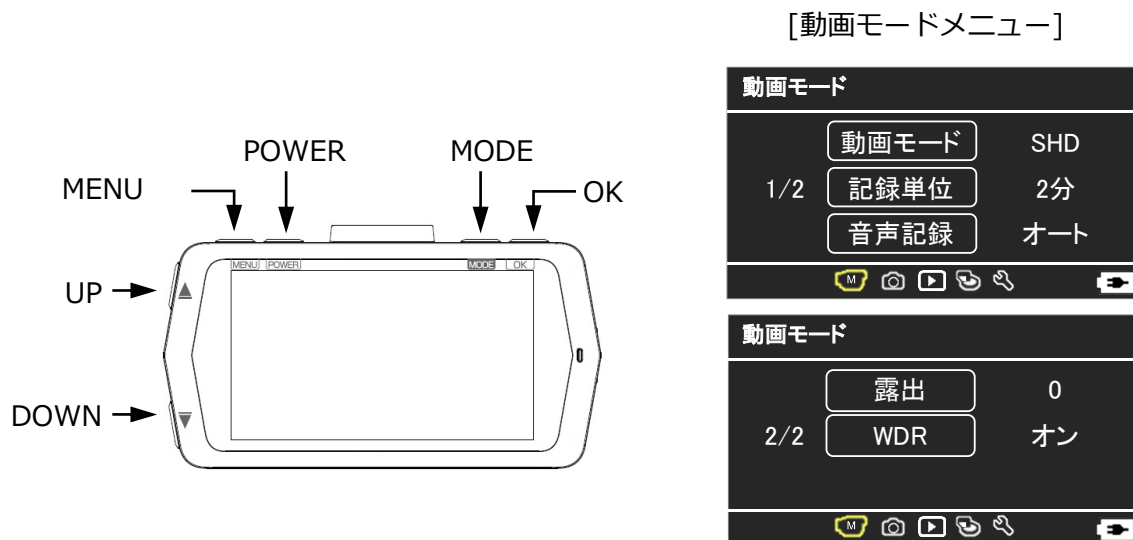
6 設定を変更する

6.1 動画モードメニュー

動画モードに関わる設定を変更できます。

(1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください)



(2) 「UP」キーと「DOWN」キーで変更する項目を選択し、「OK」キーで決定してください。

(3) 変更する項目の詳細が表示されます。「UP」キー、「DOWN」キーで詳細項目を選択し、「OK」キーで決定してください。「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューに戻ります。

- 動画モード【初期設定：SHD】

動画の解像度を設定します。

項目	説明
SHD	2304 x 1296p (Super HD)、27.5fps で記録します。
FHD	1920 x 1080p (Full HD)、27.5fps で記録します。
HD	1280 x 720p (HD)、27.5fps で記録します。

- 記録単位【初期設定：2分】

録画時間単位を設定します。1 ファイル毎に設定した時間で録画されます。マイクロ SD カードの容量が一杯になると、古いファイルから順次上書きを行い、自動的にループ録画を繰り返します。

項目	説明
1 分	1 分単位のループ録画を行います。
2 分	2 分単位のループ録画を行います。
3 分	3 分単位のループ録画を行います。
5 分	5 分単位のループ録画を行います。

- 音声記録【初期設定：オート】

録画と同時に音声を録音することができます。「オート」に設定すると、常時録画では音声録音を行わず、衝撃を検出すると自動的に音声録音を行います。

項目	説明
オン	録画中は常に音声録音を行います。
オフ	録画中は常に音声録音を行いません。
オート	常時録画では音声録音を行わず、衝撃を検出すると自動的に音声録音を行います。

- 露出【初期設定：0】

光量を調整して好みの露出（＝明るさ）で録画します。「-2.0」～「+2.0」の範囲で露出を調整できます。

暗くしたい時 ←	標準	→ 明るくしたい時
-2.0 ～ -1/3	0	+1/3 ～ +2.0

- WDR【初期設定：オン】

WDR をオンにすることで、逆光やトンネルの出入口など、明暗が強い場合に画像補正を行い、鮮明な画像を録画します。

項目	説明
オフ	WDR をオフにします。
オン	WDR をオンにします。

- 動体検出【初期設定：オフ】

画面範囲内で物体が動いたときに自動で録画を開始します。

項目	説明
オフ	動体検出録画を行いません。
オン	物体が動くと録画を開始します。

⊘ 「動体検出」機能は駐車中での使用を想定しています。移動中は必ずオフに設定してください。

⚠ 本機能は各メニュー画面には表示されません。操作方法は、『2.8 動体検出録画』（19 ページ）を参照してください。

6.2 静止画メニュー

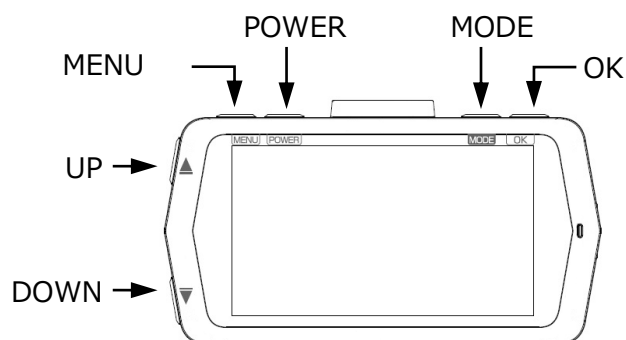
静止画モードに関わる設定を変更できます。

- (1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)

- (2) 「MODE」キーを1回押すと[静止画]メニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次のように切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」



[静止画メニュー]



- (3) 「UP」キーと「DOWN」キーで変更する項目を選択し、「OK」キーで決定してください。
- (4) 変更する項目の詳細が表示されます。「UP」キー、「DOWN」キーで詳細項目を選択し、「OK」キーで決定してください。

- 静止画サイズ【初期設定：3M】
静止画の記録サイズを設定します。

項目	説明
3M	3M (2048 × 1536) ピクセル
1.2M	1.2M (1280 × 960) ピクセル

6.3 メディアツール

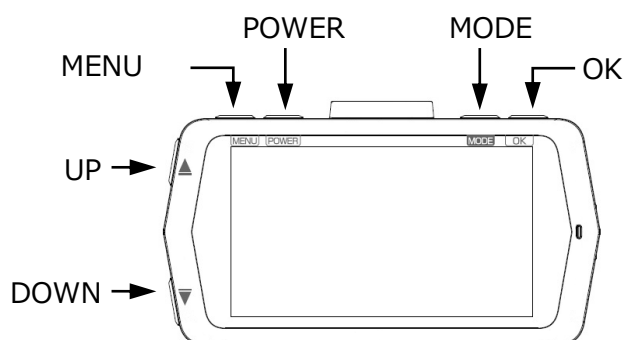
マイクロ SD カードに関わる設定を確認できます。

- (1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、動画モードメニューが表示されます。

(録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。)

- (2) 「MODE」キーを3回押すとメディアツールメニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次のように切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」



[メディアツールメニュー]



- (3) 「UP」キーと「DOWN」キーで変更する項目を選択し、「OK」キーで決定してください。
- (4) 変更する項目の詳細が表示されます。「UP」キー、「DOWN」キーで詳細項目を選択し、「OK」キーで決定してください。

- SD 初期化

『1.11 マイクロ SD カードのフォーマット』（14 ページ）をご参照ください。

- SD カード情報

現在お使いのマイクロ SD カードで記録できる動画の残り時間と、静止画の残り枚数を表示します。

6.4 共通設定メニュー

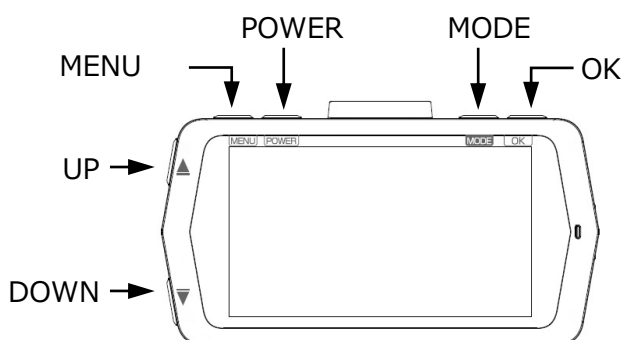
各機能に用いる共通の設定を変更できます。

- (1) 録画停止中に「MENU」キーを押すと、[動画モード]メニューが表示されます。

（録画中の場合は「OK」キーを押して録画を停止してください。）

- (2) 「MODE」キーを 4 回押すと[共通設定]メニューが表示されます。

- メニューは、「MODE」キーを押す度に次のように切り替わります。
「動画モード」>「静止画」>「再生」>「メディアツール」>「共通設定」



[共通設定メニュー]

<div>共通設定</div> <div>1/5</div> <div>ボリューム オン</div> <div>日付/時刻</div> <div>ドライバ情報</div>	<div>共通設定</div> <div>2/5</div> <div>日付形式 年月日</div> <div>スタンプ 日付+ロゴ</div> <div>GPSスタンプ オン</div>	<div>共通設定</div> <div>3/5</div> <div>言語 日本語</div> <div>LCD省電力 オフ</div> <div>無操作時録画 オフ</div>
<div>共通設定</div> <div>4/5</div> <div>Gセンサー感度 中</div> <div>駐車監視 オフ</div> <div>GPSステータス オフ</div>	<div>共通設定</div> <div>5/5</div> <div>タイムゾーン GMT+09.00</div> <div>設定の初期化</div> <div>FWバージョン</div>	

- (3) 「UP」キーと「DOWN」キーで変更する項目を選択し、「OK」キーで決定してください。
- (4) 変更する項目の詳細が表示されます。「UP」キー、「DOWN」キーで詳細項目を選択し、「OK」キーで決定してください。

● ボリューム【初期設定：9】

本機で再生する音量やビープ音の音量を調整できます。

音量を下げる			←				→	音量を上げる		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

⚠ 録画時に録音される音量は変化しません。

● 日付/時刻

本機の日時は GPS により自動的に設定されるため、設定の必要はありません。ただし GPS が受信できないような環境でお使いの場合は、『1.10 日時の設定』（13 ページ）を参照して設定してください。

● ドライバ情報【初期設定：未設定】

自動車のナンバープレート番号など、数字とアルファベットを最大 9 桁設定できます。設定した番号は記録した映像にスタンプとして重ねて記録でき、記録データの管理などに活用できます。

「UP」キー、「DOWN」キーで文字/数字を選択、「OK」キーで次の桁に移動します。確定後「OK」を押すと共通設定メニュー画面に戻ります。なおドライバ情報を設定すると自動的に映像にスタンプとして記録されます。

● 日付形式【初期設定：年月日】

日付/時刻の並び順を変更できます。

項目	説明
年月日	年/月/日 の順で表示されます。 例) 2018/03/07
月日年	月/日/年 の順で表示されます。 例) 03/07/2018
日月年	日/月/年 の順で表示されます。 例) 07/03/2018

● スタンプ【初期設定：日付+ロゴ】

撮影時に「日付/時刻」、「ロゴ」、「ドライバ情報」を映像に重ねて記録できます。

項目	説明
日付+ロゴ	日時とロゴを映像に重ねて記録します。
日付	日時を映像に重ねて記録します。
ロゴ	ロゴを映像に重ねて記録します。
オフ	スタンプの記録を行いません。

⚠ ドライバ情報は、値を設定すると自動的にスタンプとして記録します。スタンプの設定をオフにした場合でも記録します。

⚠ 一度記録されたスタンプは記録映像から消去することはできません。

● GPS スタンプ【初期設定：オン】

撮影時に GPS で受信した位置情報と速度情報を映像に重ねて記録できます。

項目	説明
オン	GPS スタンプを映像に重ねて記録します。
オフ	GPS スタンプの記録を行いません。

⚠ 一度記録されたスタンプは記録映像から消去することはできません。

- 言語【初期設定：日本語】

メニューの言語を選択できます。

項目	説明
English	メニューを英語で表示します。
日本語	メニューを日本語で表示します。

- LCD 省電力【初期設定：オフ】

動画モードで指定時間の間、無操作状態が続くと LCD 画面（液晶画面）が省電力モードに切り替わります。録画中画面は消灯しますが、録画は継続されます。（録画中はインジケータが青色で点滅します。）

LCD 省電力モードから通常画面に復帰させるには、いずれかのキーを押すと復帰します。

項目	説明
オフ	LCD 省電力モードに切り替えません。
1 分	無操作状態が 1 分続くと LCD 省電力モードに切り替わります。
3 分	無操作状態が 3 分続くと LCD 省電力モードに切り替わります。

- 無操作時録画【初期設定：5 分】

録画中以外の状態で無操作の状態が指定時間続くと、自動的に録画モードに切り替わり録画を開始します。

項目	説明
オフ	自動的に録画を開始しません。
1 分	無操作状態が 1 分続くと録画を開始します。
5 分	無操作状態が 5 分続くと録画を開始します。

- G センサ感度【初期設定：中】

衝突事故などの衝撃を検出してファイルを保護します。保護されたファイルはその後の常時録画（ループ録画）では上書きされません。

項目	説明
オフ	衝撃を検出しません。
高	軽微な衝撃でも検出します。
中	中規模の衝撃が起こると検出します。
低	大きな衝撃が起こると検出します。

⚠ 検出される度合いは車両や取付け位置によって変わります。事前にテストを行い、ご希望の感度を設定してください。

- 駐車監視【初期設定：オフ】

駐車中で内蔵バッテリー動作時に振動を検出すると録画を行います。

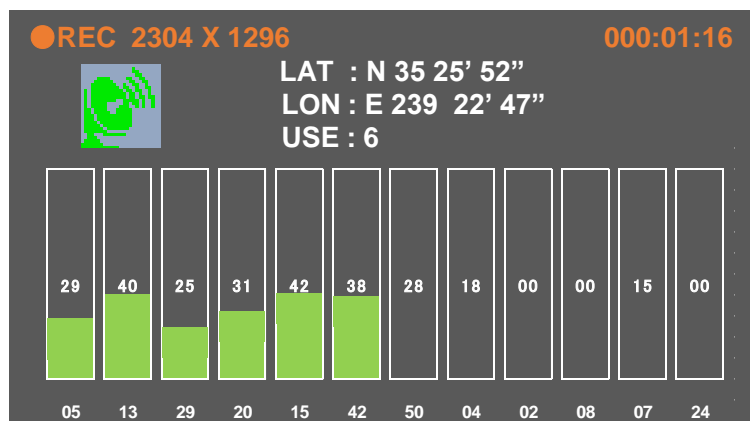
項目	説明
オフ	振動検出録画を行いません。
高	軽微な振動でも検出します。
中	中規模の振動が起こると検出します。
低	大きな振動が起こると検出します。

⚠ 本設定は、振動検出録画を行うための設定項目です。

⚠ 検出される度合いは車両や取付け位置によって変わります。事前にテストを行い、ご希望の感度を設定してください。

- GPS ステータス

GPS の受信状態を表示します。



⚠ GPS 情報は立体駐車場など、受信できない環境では表示されません。また受信できる環境に移動しても、受信するまでに 1 分程度かかる場合があります。

- タイムゾーン【初期設定 : GMT +09:00】

使用する地域のタイムゾーンを設定します。日本は「GMT +9:00」に設定します。

「GMT -12:00」～「GMT+13:00」の範囲でタイムゾーンを選択できます。

各地域	日本	各地域
GMT -12:00 ~	GMT +09:00	~GMT +13:00

- 設定の初期化

本製品の設定内容を初期状態に戻します。

項目	説明
いいえ	初期設定に戻しません。
はい	初期設定に戻します。

⚠ この機能での初期化では、マイクロ SD カードのデータは削除されません。

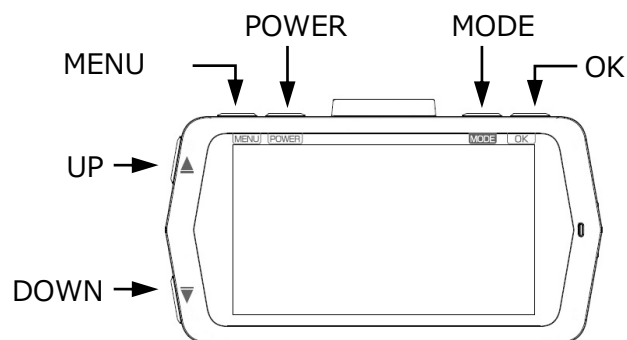
- FW バージョン

本体のファームウェアのバージョンを表示します。

7 キー割当て

キー モード	キー割当て					
	MENU	POWER※	MODE/ ロック	OK	UP	DOWN
■動画モード						
録画中	写真撮影 (スナップ)	GPS ステータス 表示/非表示	ファイル保護 /保護解除	録画停止、 写真撮影 (スナップ) 【長押し】	—	LCD 画面オフ (いずれかの キーでオン)
停止中	メニュー 表示/非表示	GPS ステータス 表示/非表示	モード 切り替え	マニュアル 録画開始	動体検出 【長押し】 オン/オフ	LCD 画面オフ (いずれかの キーでオン)
■静止画モード						
静止画モード	メニュー 表示/非表示	—	モード 切り替え	写真撮影 (シャッター ボタン)	—	—
■動画再生モード						
サムネイル 表示	メニュー 表示/非表示	—	モード 切り替え	1 画面表示 動画再生/ 一時停止	前の ファイルに 移動	次の ファイルに 移動
1 画面表示 (動画)	メニュー 表示/非表示	—	サムネイル に戻る	動画再生/ 一時停止	前のファイ ルに移動/ 再生中は 早戻し	次のファイ ルに移動/ 再生中は 早送り
■静止画再生モード						
サムネイル 表示	メニュー 表示/非表示	—	モード 切り替え	1 画面表示	前の ファイルに 移動	次の ファイルに 移動
1 画面表示 (写真)	メニュー 表示/非表示	—	サムネイル に戻る	—	前の ファイルに 移動	次の ファイルに 移動
■メニュー						
メニュー設定	メニュー 表示/非表示	—	各モード メニュー切替	メニュー 項目の決定	上方向に 移動	下方向に 移動

※ 「POWER」キーは状態にかかわらず、2 秒長押しで電源オフ。



8 故障かなと思ったら

8.1 電源がオンにならない（インジケータも点かない）

- シガープラグコードは本製品付属のものですか？
- シガープラグコードは正しく本製品とカーシガーソケットに接続されていますか？
- カーシガーソケットのヒューズが切れていませんか？（車側のヒューズを確認してください。）
- シガープラグコードのヒューズが切れていませんか？（シガープラグの LED は点灯していますか？）

8.2 録画を開始しない

- 電源は供給されていますか？
- マイクロ SD カードは正しく挿入されていますか？
- マイクロ SD カードに十分な空き容量があるかをご確認ください。
- SDHC/SDXC 規格に適合した Class10 以上の高速マイクロ SD カードをご使用ください。
- 手動で保護されたファイルがマイクロ SD カード容量に達すると録画を行えません。手動で保護を解除、もしくはファイルを削除してください。
- マイクロ SD カードをフォーマットしてください。

8.3 キーが反応しない、動作がおかしい

- 本体をリセットしてください。（「リセット」キーを押してください。）
- マイクロ SD カードに不良セクタ（＝記録できない領域）が発生している、または速度が遅いマイクロ SD カードを使用していると動作が止まる場合があります。一度マイクロ SD カードをパソコン上でフルフォーマットするか、転送速度の速いマイクロ SD カードをご使用ください。

8.4 メモリーエラーが出る

- SDHC/SDXC 規格に適合した Class10 以上の高速マイクロ SD カードをご使用ください。
- 本製品で利用できるメモリーサイズは 64GB までです。メモリーサイズをご確認ください。
- マイクロ SD カードをフォーマットしてください。（必ず本製品でフォーマットしてください。）
- パソコンで 64GB のマイクロ SD カードをフォーマットする場合は、本製品でも必ずフォーマットを行ってください。（exFAT 形式でのフォーマットは非対応です。）
- マイクロ SD カードを挿入しても「SD カードを再挿入して下さい」のメッセージが消えない場合は、マイクロ SD カードに異常（内部のエラー又は、端子面の汚れ劣化等）が起きている可能性があります。マイクロ SD カードのクリーニング又は、パソコン上でフルフォーマットを行っても解決しない場合は、マイクロ SD カードを交換してください。

8.5 常時録画でビデオが保存されていない

- 日付がリセットされ初期値になっている、または、録画されているファイルより古い日付になっていないかご確認ください。リセットされていた場合は、GPS の電波状況の良い場所に移動していただくか、本体設定の「日付/時刻」より手動で設定してください。
- ループ録画にて、16GB のマイクロ SD カードでは連続撮影約 60 分で上書きされます。
- G センサー感度が「高」に設定されていませんか？ G センサーが衝撃を検出するとファイルを保護し、緊急フォルダにファイルを保存します。緊急フォルダ内のファイルを確認してください。また不要な保護ファイルは定期的に消去してください。
- マイクロ SD カードを定期的にフォーマットされていますか？
マイクロ SD カードは消耗品です。使用頻度に合わせ、最低でも 1 カ月に 1 回を目安に点検を行い、本製品が正常に動作しているかの確認や、マイクロ SD カードのフォーマットを行ってください。

8.6 録画した映像がぼやけている

- C-PL フィルターの調整が合っているかご確認ください。
- レンズに汚れや指紋が付いていないか確認し、汚れていたら柔らかい布で拭き取ってください。
- 車のウィンドウに汚れが付着していませんか？ また、ワイパーの可動範囲外に本製品が取り付けられているかをご確認ください。

8.7 信号待ちのときに常時録画が停止してしまう

- 「動体検出」がオンになっていませんか？移動時は「動体検出」をオフにしてください。

8.8 地上デジタル放送に影響がでる

- 取付け位置を地デジアンテナからなるべく離してください。

8.9 パソコンで映像が再生できない。またはスムーズに再生できない

- ビューワーソフト(GVPlayer)以外の再生ソフトを使用される場合は、ソフトが Quick Time 形式(MOV ファイル)のビデオを再生できることをご確認ください。動画再生ソフトがインストールされていない場合は、インストールしてからご利用ください。
- マイクロ SD カードのエラー、または不良の可能性があります。動画ファイルをパソコンなどにコピーし、パソコン本体上から動画ファイルを選択し再生を行ってください。

8.10 充電がすぐに止まってしまう

- 内蔵バッテリーが高温になると、バッテリー保護のために充電が停止することがあります。

8.11 日時が初期化されてしまう

- 長期間ご使用されなかった場合など、内蔵バッテリーが空になり日時が初期化されることがあります。初期化されていた場合は、最低 1 時間程度充電を行い、GPS の電波状況の良い場所に移動していただくか、本体設定の「日付/時刻」より手動で設定してください。

8.12 LCD 画面がしばらくすると消えてしまう

- 「LCD 省電力」が有効の場合、録画中に設定時間が経過すると画面が消えます。LCD 画面を常に表示したい場合は、「LCD 省電力」をオフにしてください。

9 仕様

製品名		OWL-DR701G
外形寸法（本体）		約 88 (W) x 36 (D) x 48 (H) mm
本体重量		約 74g
カメラ	映像素子	1/3 インチ CMOS センサー
	画素数	310 万画素
	レンズ F 値	F1.8
	視野角	対角 135°（水平：113°/垂直：60°）
記録メディア		マイクロ SD カード SDHC/SDXC 規格（Class10 以上） 64GB まで対応（16GB 付属）
記録解像度	動 画	2304 x 1296p (SHD)、1920 x 1080p (FHD)、 1280 x 720p (HD)
	静止画	3M、1.2M
LCD 画面	サイズ	2.7 インチ TFT 液晶
記録方式	動 画	MOV フォーマット
	静止画	JPEG
フレームレート		27.5fps
映像・音声出力		HDMI Mini Type C 端子（ケーブルは付属していません）
本体電源入力		ミニ USB（5V/1A）
シガープラグコード		入力電圧：12V/24V（マイナスアース） 出力電圧：5 V/1A（ミニ USB）、コード長：約 4m
GPS 内蔵ブラケット		GPS アンテナ内蔵、電源入力：ミニ USB（5V/1A）
内蔵バッテ	種類・容量	リチウムイオン充電電池、130mAh
リー	動作時間	録画時 約 15 分、振動検出録画モード 待機時間 最大 5 日
動作温度範囲		-10℃ ～ 50℃
その他		LED 信号機消滅問題対策済み 地デジ妨害対策実施済み

マイクロ SD カードの容量に対する録画時間の目安を示します。

解像度	記録サイズ	16GB	32GB	64GB
SHD	2304 x 1296p	約 120 分	約 240 分	約 480 分
FHD	1920 x 1080p	約 120 分	約 240 分	約 480 分
HD	1280 x 720p	約 240 分	約 480 分	約 960 分

⚠ 上記の記録時間は目安であり保証するものではありません。ご使用状況で異なる場合があります。

⚠ 保存先のフォルダはそれぞれの割合で規定されており、Normal 約 50%、Event 約 30%、Parking 約 10%、Photo 約 10%となります。規定を超えて録画が続く場合、それぞれのフォルダの古いファイルから上書きされ、継続してループ記録を行います。

Owltech 保証書

1. 保証について

- 保証書は記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。
- 本製品の保証は、日本国内での使用に限ります。
- 開梱直後に故障または不具合が発生した場合は、販売店捺印のある本保証書か、それに代わるレシート、または納品書等をご用意の上、販売店または弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- 以下保証規定に従った内容で無償修理または無償交換いたします。保証期間経過後の修理に関しましては有償修理または有償交換となります。

2. 保証規定

この保証書は正しい使用方法に従った上で起きた故障で、保証期間内であることが認められた場合に限り、無償で修理または交換を保証するものです。また適用範囲は本体のみであり、シガープラグコードなどの付属品は保証の対象外となります。保証期間内であっても次の各項に該当する場合は、保証対象外または有償対応となります。

- 使用上又は取付け時の誤り及び弊社以外での修理、調整、改造による故障及び損傷。
- ご購入後の落下、不適当な取付けなど、自損や不当な取り扱いによる故障及び損傷。
- 火災・地震・落雷・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- 故障の原因が本製品以外（他の電子機器など）にあって、それを点検修理した場合。
- 本保証書のご提示が無い場合及び本保証書に購入年月日・お客様名・販売店名の記載が無い場合。
- 本保証書に記入された事項を許可無く書き換えた場合。
- 機能上問題の無い小傷、液晶画面のドット抜け、及び箱などの軽微な傷や潰れ等。
- 製品を使用できなかったことの対価、取外しや販売店への搬送など直接或いは間接的に発生する手間等の対価。
- 高温・高湿度環境下での使用及び、ほこりやごみの付着・虫などの侵入を原因とする故障など。
- オークション、中古販売及び譲渡等により本製品を入手した場合など。

品名/型番		ドライブレコーダー / OWL-DR701G	
ご購入年月日		年 月 日	
保証期間		ご購入日より1年間	
保証対象		※※取付け・取外し作業にかかる燃料・部品代・工賃等は保証対象外※※	
お客様	ご氏名	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center;"> 保証書無効 </div>	
	ご住所		
	電話番号		
TEL:	()		
販売店	販売店印・	印	

- * 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- * 本書は、本記載内容で無償修理・交換をさせていただくことをお約束するものです。本保証書にご購入店の捺印が無い場合は購入レシート等で代用可能ですので、必ずレシートは本保証書と一緒に大切に保管して下さい。

株式会社オウルテック

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5-24-1

webサイト <https://www.owltech.co.jp>

web 内のメールフォームよりお問い合わせください。
保証適用の際は購入履歴が必要となります。

☎046-236-3522 平日10時～12時/13時～18時

F-T180302-04